

甲賀市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

「公共施設の最適化計画」

令和元年 5 月

甲賀市

目次

はじめに	- 1 -
1 「公共施設の最適化計画」策定の背景と目的	- 1 -
2 「公共施設の最適化計画」の位置づけ	- 1 -
3 計画期間	- 3 -
4 計画の構成	- 3 -
第1章 公共施設最適化の必要性	- 4 -
1 甲賀市公共施設等総合管理計画の課題と基本的な取組み	- 4 -
2 甲賀市公共施設等総合管理計画における縮減目標の考え方	- 5 -
(1) 数値目標の設定根拠	- 5 -
3 対象施設の地域別の配置状況	- 7 -
(1) 水口地域	- 8 -
(2) 土山地域	- 14 -
(3) 甲賀地域	- 19 -
(4) 甲南地域	- 24 -
(5) 信楽地域	- 28 -
第2章 公共施設最適化の基本的な考え方	- 32 -
1 公共施設の最適化が目指すもの	- 32 -
2 公共施設の最適化の基本方針	- 32 -
(1) 次世代へ安心・安全な公共施設を引き継ぐために	- 32 -
(2) 時代の要請・市民ニーズに対応した施設の再配置	- 32 -
3 公共施設最適化に向けた取組みについて	- 33 -
(1) 公共施設最適化に向けた考え方の例	- 33 -
(2) 公共施設最適化に向けたモデルケースの例	- 35 -
第3章 公共施設の最適化に向けた考え方	- 36 -
1 公共施設の最適化に向けた考え方の構成	- 36 -
(1) 公共施設評価の考え方	- 36 -
(2) 公共施設の最適化の方向性案の区分	- 37 -
2 施設分類別の最適化の方向性	- 38 -
(1) 市民文化系・社会教育系施設	- 38 -
(2) スポーツ・レクリエーション系施設	- 45 -
(3) 産業系施設	- 49 -
(4) 学校教育系施設	- 51 -
(5) 子育て支援施設	- 55 -
(6) 保健・福祉施設	- 59 -
(7) 病院施設	- 64 -

(8) 行政系施設.....	- 65 -
(9) 公営住宅	- 70 -
(10) 公園.....	- 72 -
(11) 供給処理施設.....	- 74 -
(12) その他施設	- 75 -
第4章 本計画策定後の進捗管理について.....	- 78 -
1 フォローアップの考え方（公共施設等総合管理計画より）	- 78 -
2 計画策定における取組体制と市民・議会等との情報共有・協議.....	- 78 -
3 進捗状況の評価・検証.....	- 80 -

巻末資料：公共施設更新費の試算条件

はじめに

1 「公共施設の最適化計画」策定の背景と目的

本市は、平成16年10月に水口町、土山町、甲賀町、甲南町、信楽町の5町が合併して10年以上が経過しており、旧町でそれぞれのニーズに応じて整備された公共施設（建物）を継承し、必要な市民サービスの実施や施設の維持管理を行ってきました。

施設保有量について、同規模自治体（23市平均の人口一人あたり公共施設延床面積）と比較すると、当市の保有量は約1.4倍であり、多くの公共施設を抱えている現状があります。

これらの公共施設は、老朽化が進んでおり、今後維持・修繕などの更新需要が集中し、更新需要にかかる費用が本市の財政負担、ひいては将来の市民負担となることが想定され、継承した全ての施設を維持し続けることは困難となっています。

以上のような課題解決に向けて、本市では平成29年7月に「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」を策定し、次世代の市民への負担を出来る限り軽減することを目的として、効率的・効果的な公共施設等の管理の基本的な考え方、今後40年間の縮減目標（延床面積で30%減）などを示しました。

今回、「公共施設の最適化計画（以下、「本計画」とします。）」の策定を通じて、「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」の考え方を具体的な方向性案として整理することで、さらに厳しい財政状況が想定される中、人口構造の変化による市民ニーズを見据えサービスを低下させることなく、公共施設等の適正な配置や長寿命化、管理運営の効率化等、施設の最適化を計画的に実施していきます。

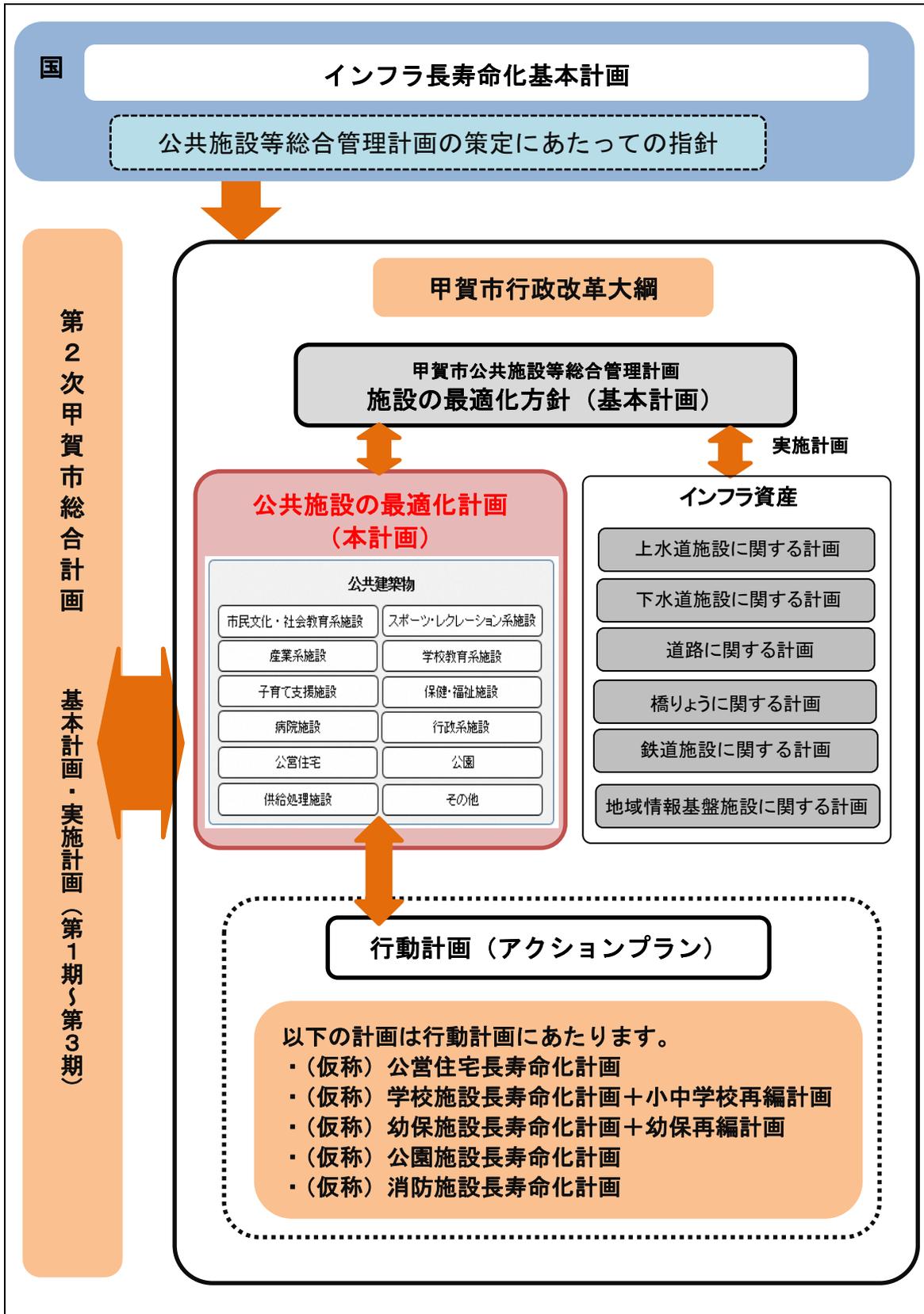
2 「公共施設の最適化計画」の位置づけ

本計画は、基本計画である「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」で掲げた縮減目標や基本的な取組みを実現するための実施計画として、個別の公共施設（建物）の最適化（施設再編）に向けた基本的な方向性を示すものとして位置付けます。

また、議会や市民、関係者との協議を経て、順次、計画内容を確実に具現化するための行動計画（アクションプラン）を各個別施設単位に策定します。

なお、公営住宅、公園、学校、幼稚園・保育園、消防施設については、別途個別施設計画（長寿命化計画等）が策定され、これらの計画は本計画の行動計画として準用します。

図序-1 本計画の位置付け



3 計画期間

本計画の基本計画である「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」では、全ての既存公共施設（建物）の大規模改修や更新（建替え）といった大きな局面を考慮し、平成29年度から令和38年度までの40年間を計画期間としました。

これを踏まえ、本計画では3期に分割して推進し、平成31年度から令和10年度までの10年間を第1期の計画期間とします。令和11年度以降については、令和22年度までの12年間を第2期、令和38年度までの16年間を第3期として本計画を改訂していきます。

なお、取組みの進捗状況、社会全体や本市の情勢の変化等を踏まえ、計画期間内であっても必要に応じて適宜見直しを行います。

4 計画の構成

本計画は、以下の4章で構成します。

第1章：公共施設最適化の必要性

「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」の考え方に基づく公共施設最適化の必要性を整理するとともに、地域別の施設配置状況を整理しています。

第2章：公共施設最適化の基本的な考え方

公共施設の最適化に向けた本市の基本的な考え方、最適化の事例（モデルケース）を紹介しています。

第3章：公共施設の最適化に向けた考え方

公共施設最適化の基本的な考え方を踏まえた公共施設の分類別の最適化の方向性案を提示します。

第4章：本計画策定後の進行管理

本計画のフォローアップ、今後の市民や議会等との情報共有や協議、進捗状況の評価・検証（PDCAサイクル）の考え方を整理しています。

第1章 公共施設最適化の必要性

1 甲賀市公共施設等総合管理計画の課題と基本的な取組み

課題1 公共施設等の全体的な老朽化にともなう改修・更新費用の増大

築30年以上が経過した公共施設（建物）が全体の50%以上を占めており、それらをこのまま使い続けるためには、大規模改修等の実施が必要となります。また、公共施設（建物）のみならず、インフラ資産においても更新時期が到来しているものが見られます。30年以上の長期的な視点で考えれば、公共施設（建物）は大規模改修だけでなく更新（建替え）時期を迎えるものが次々と現れ、インフラ資産も現在より更新時期を迎えるものが増加します。したがって、今後はこれまで以上に公共施設等の維持管理に費用がかかるものと予測されます。

課題2 厳しさを増す財政的制約

少子高齢化が進む中で、歳出のうち社会保障の扶助費が増加し、今後もその傾向が続くと予測されます。また、主たる納税層である生産年齢人口が減少していくことで、自主財源である市民税の増収は期待できない状況にあります。さらに、大型の合併特例事業債の償還開始による公債費の増加も見込まれます。したがって、公共施設等にかかる投資的経費への財政的制約は厳しくなることが予測されます。

課題3 公共施設等に対する需要の変化

人口構造や人口分布の変化に伴い公共施設等の需要も変化していきます。その変化に対応した施設配置や効率的な施設管理のあり方について検討する必要があります。

課題解決に向けた基本的な取組み

【公共建築物の基本的な取組み1】

公共建築物の施設総量（総延床面積）の適正化

【公共建築物の基本的な取組み2】 既存公共建築物の活用

【公共建築物の基本的な取組み3】 長寿命化の推進

基本的な取組みによる数値目標

40年間で公共建築物総延床面積の30%縮減

甲賀市全体の公共建築物総延床面積（370,411㎡）

目標：30%
(111,123㎡)縮減

目標：40年後の甲賀市全体の公共建築物総延床面積
(259,288㎡)

※基準となる公共施設（建物）総延床面積は平成26年度末（公共施設白書作成）時点の総延床面積

2 甲賀市公共施設等総合管理計画における縮減目標の考え方

(1) 数値目標の設定根拠

数値目標は、以下に示す通り、中長期的な経費の見込み及び人口一人あたりの施設規模の2つの視点に基づく考え方により設定しました。

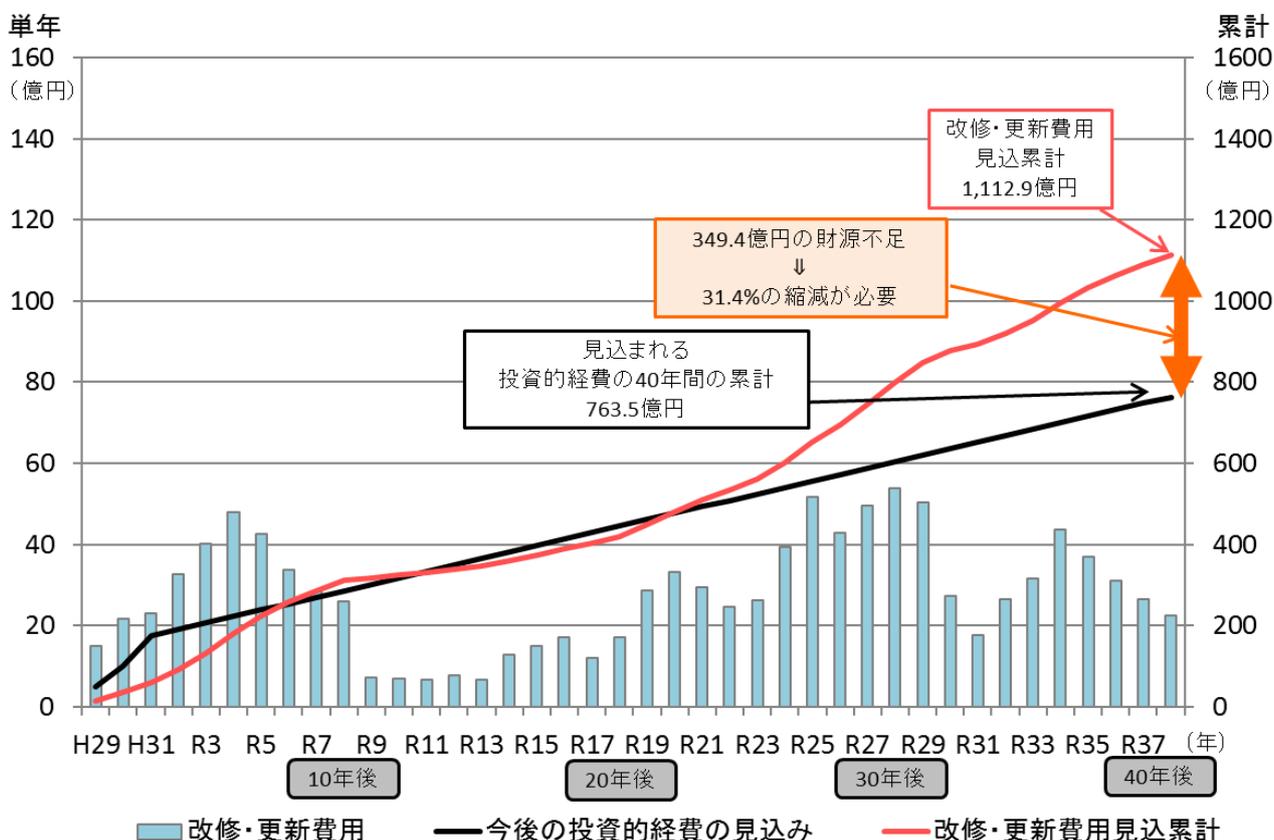
①公共施設（建物）の将来改修・更新費用の試算に基づく設定

現在保有している公共施設（建物）の将来改修・更新費用を試算し、投資的経費と比較することによって縮減数値目標を設定する方法です。

「図 1-1 本市の状況にあわせた試算結果」では、本市の大規模改修等の実績を踏まえ、将来の更新・改修費用の試算条件を設定しました（設定条件は巻末資料に掲載）。

その結果、本市の状況に合わせた試算では、今後40年間で31.4%の縮減が必要であると出ました。

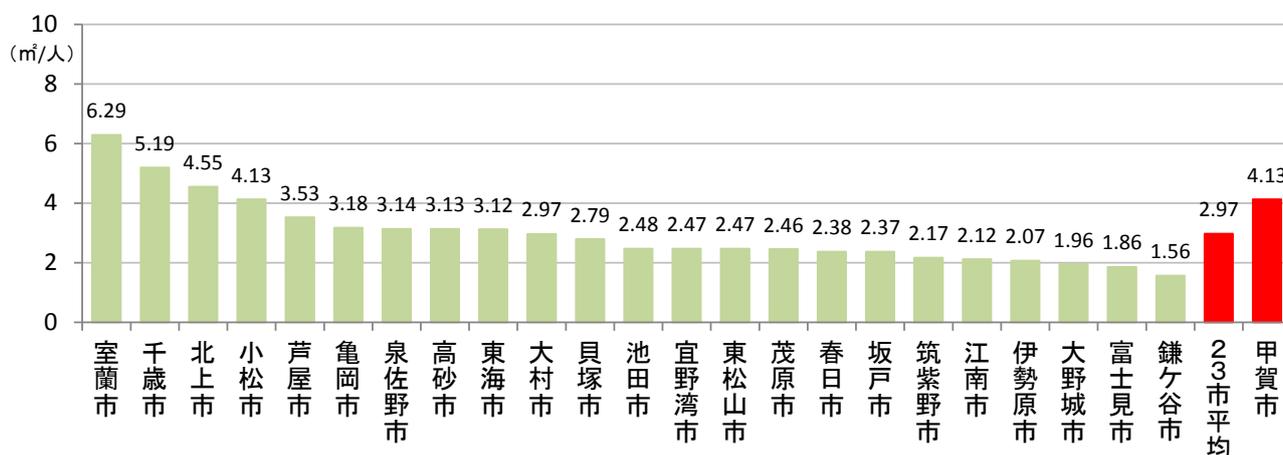
図表 1-1：本市の状況にあわせた試算結果



②同規模自治体との人口一人あたりの公共施設（建物）延床面積の比較による設定

同規模自治体の整備水準を指標とし、現時点での本市の施設保有量と比較することによって縮減数値目標を設定する方法です。同規模自治体の条件としては、類似の人口規模（約9万人～11万人）、かつ平成の合併を行っていない自治体としました。

図表 1-2：人口一人あたりの公共施設（建物）延床面積



本市の人口一人あたり公共施設（建物）延床面積は、4.13 ㎡/人である一方、本市と同規模自治体23の市の人口一人あたり公共施設（建物）延床面積の平均は2.97 ㎡/人となっています。本市の値が上記平均値と同じになるように公共施設（建物）延床面積を縮減すると、

$$100 - 2.97 (\text{㎡/人}) \div 4.13 (\text{㎡/人}) \times 100 \doteq 28 \doteq 30 (\%)$$

となることから、今後40年間で約30%の縮減が必要であるとしました。

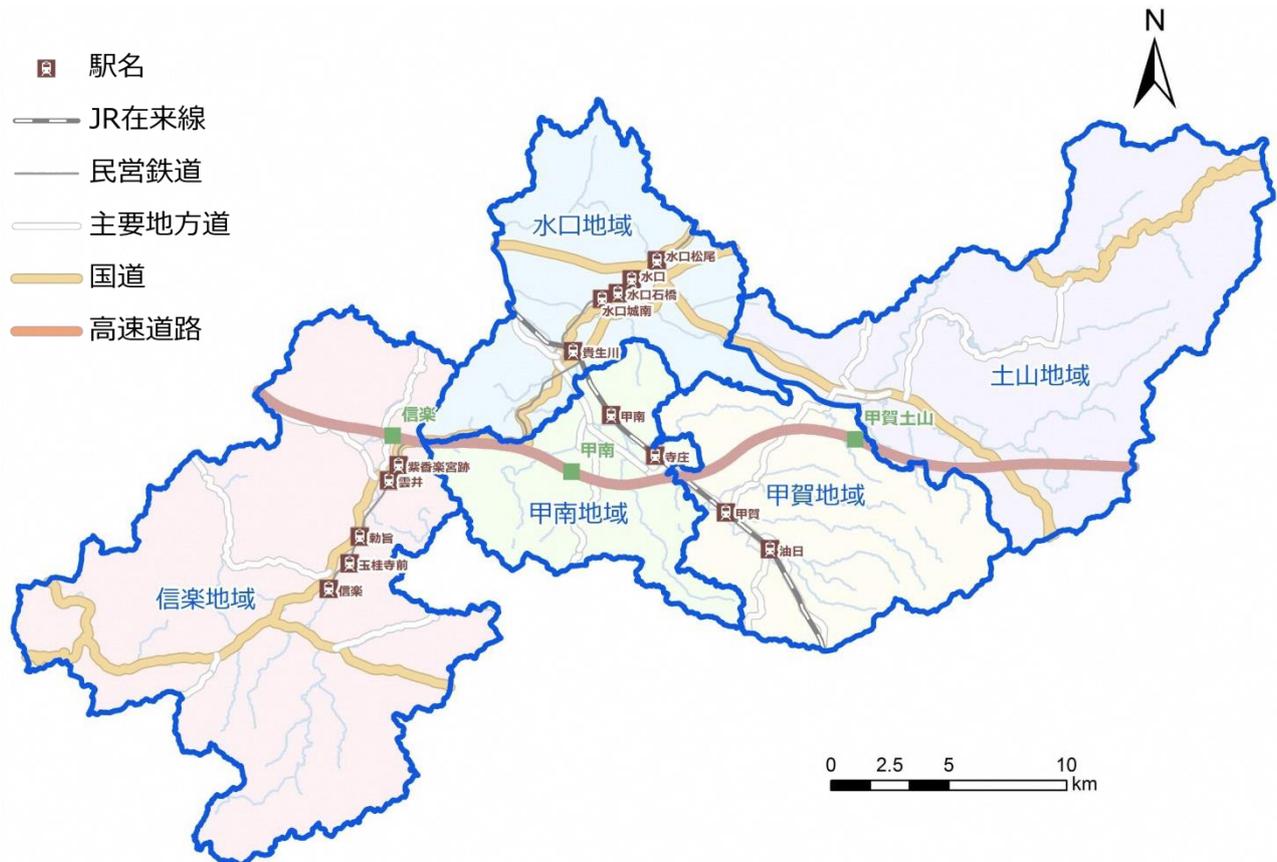
3 対象施設の地域別の配置状況

ここでは、合併前の旧 5 町村の地域ごとの平成 28 年度末時点の施設配置状況を整理しています。また、平成 29 年度末時点で設計段階にある整備予定施設や市役所新庁舎のような整備済みの大規模な施設については、対象施設として掲載しています。

なお、「甲賀市都市計画マスタープラン」（平成 29 年 8 月）における各地域の特徴と配置は以下のとおりです。

図表 1-3 : 5 地域の特徴と配置図

地域名	特徴
水口地域	低地部が開けており、国道 1 号、307 号、主要地方道草津伊賀線等の主要な幹線道路が交差し、本市の中央で湖南地域等の玄関口に位置し、JR 草津線、近江鉄道、信楽高原鐵道が結節する交通要衝となっています
土山地域	野洲川の上流部に位置し、国道 1 号が通っており、1 号沿道に市街地や農地が立地し、三方を山地に囲まれています。
甲賀地域	杣川の上流部に位置し、主要地方道草津伊賀線、JR 草津線が通っており、低地部に市街地や農地が連なり、概ね東西の二方向を山地に挟まれています。
甲南地域	杣川の下流部に位置し、主要地方道草津伊賀線、JR 草津線が通っており、低地部に市街地や農地が連なり、概ね東西の二方向を丘陵地や山林に挟まれています。また、南北の丘陵地には住宅地や工業団地の開発が行われています。
信楽地域	国道 307 号、422 号や信楽高原鐵道が通っており、大戸川、信楽川の流域沿いの谷部に集落地や農地が連なり、大戸川の上流部に市街地が形成されています。



(1) 水口地域

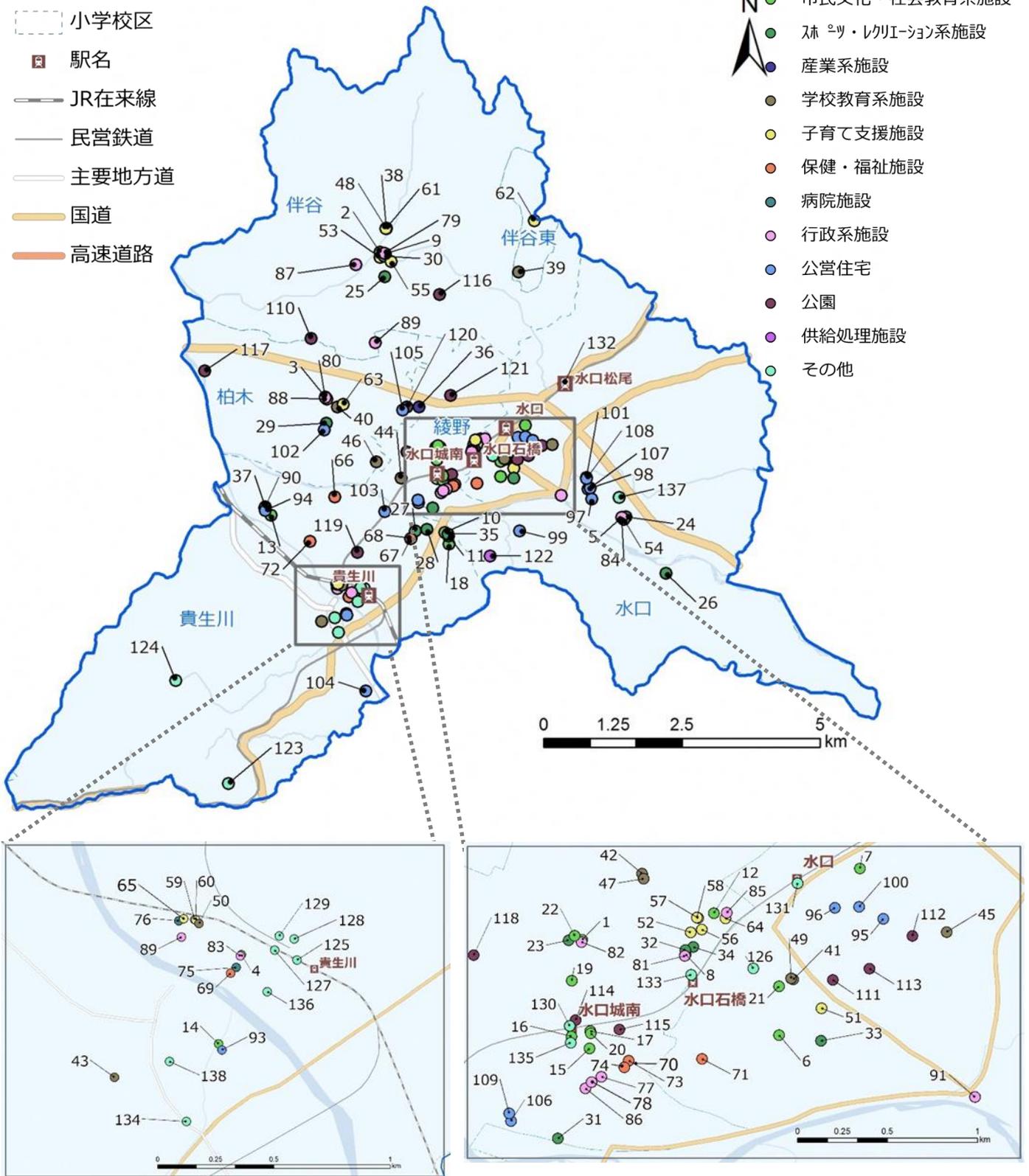
(7) 施設の配置状況

図表 1-4 : 施設配置図 (平成 28 年度末時点)

凡例

-  小学校区
-  駅名
-  JR在来線
-  民営鉄道
-  主要地方道
-  国道
-  高速道路

-  市民文化・社会教育系施設
-  林業・レクリエーション系施設
-  産業系施設
-  学校教育系施設
-  子育て支援施設
-  保健・福祉施設
-  病院施設
-  行政系施設
-  公営住宅
-  公園
-  供給処理施設
-  その他



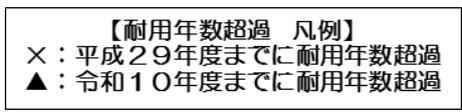
図表 1-5 : 水口地域の対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設	1	水口中央公民館	6	水口東部コミュニティセンター	11	勤労青少年ホーム
		2	伴谷公民館	7	水口北部コミュニティセンター	12	人権教育室
		3	柏木公民館	8	水口中部コミュニティセンター	13	宇川会館
		4	貴生川公民館	9	水口交流センター	14	牛飼教育集会所
		5	岩上公民館	10	共同福祉施設	15	まちづくり活動センター
	文化施設	15	あいこうか市民ホール	16	碧水ホール		
		17	水口図書館				
		18	みなくち子どもの森	20	水口歴史民俗資料館	22	少年センター
		19	水口城資料館	21	登録文化財旧水口図書館		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	23	水口体育館	26	岩上総合運動公園	30	伴谷総合運動公園
		(仮)新水口体育館	27	水口スポーツの森	31	野洲川児童公園	
		24	岩上体育館	28	水口スポーツの森陸上競技場		
		25	ひのきが丘公園	29	柏木ふれあい運動公園		
		32	ひと・まち街道交流館	33	新水口宿本水口休憩所	34	文化歴史街道新水口宿
	レクリエーション施設・観光施設	35	勤労福祉会館				
産業系施設	産業系施設	36	ワークプラザ水口	37	宇川農機具格納庫		
学校教育系施設	学校	38	伴谷小学校	41	水口小学校	44	水口中学校
		39	伴谷東小学校	42	綾野小学校	45	城山中学校
		40	柏木小学校	43	貴生川小学校		
		46	水口学校給食センター	47	ことばの教室綾野教室	49	ことばの教室水口教室
	その他教育施設	(仮)西部学校給食センター	48	ことばの教室伴谷教室	50	適応指導教室水口教室	
子育て支援施設	幼稚園・保育園・認定こども園	51	水口東保育園	53	伴谷保育園	55	伴谷幼稚園
		52	水口西保育園	54	岩上保育園		
		56	水口子育て支援センター	60	貴生川第2児童クラブ	64	旧水口・綾野児童クラブ
	幼児・児童施設	57	水口児童クラブ	61	伴谷児童クラブ	65	シェアハウス
		58	綾野児童クラブ	62	伴谷東児童クラブ		
		59	貴生川児童クラブ	63	柏木児童クラブ		
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	66	デイサービスセンター	68	老人福祉センター碧水荘	70	甲賀市水口地域包括支援センター
		67	碧水荘デイサービスセンター	69	水口医療介護センター(介護老人保健施設ケアセンターささゆり)		
	障害児・者福祉施設	71	生活支援センターあかつき	72	こじか教室		
		保健施設	73	水口保健センター			
その他社会福祉施設	74	福祉ホール					
病院施設	病院施設	75	水口医療介護センター(みなくち診療所)	76	貴生川医師住宅		
行政系施設	庁舎等	77	市役所水口庁舎	80	柏木地域市民センター	83	貴生川地域市民センター
		78	市役所新庁舎	81	水口地域市民センター	84	岩上地域市民センター
		79	伴谷地域市民センター	82	綾野地域市民センター		
	消防施設	85	水口方面隊第1分団第1班消防車庫	88	水口方面隊第3分団第5班消防車庫	91	水口方面隊第5分団消防車庫・詰所
		86	水口方面隊第1分団第2班消防車庫・詰所	89	水口方面隊第4分団第2・7班消防車庫		
		87	水口方面隊第2分団第3班消防車庫・詰所	90	水口方面隊第4分団第4班消防車庫		
		その他行政系施設	92	笹が丘PCB保管庫			
公営住宅	公営住宅	93	牛飼住宅	98	竜が丘団地	103	北内貴団地
		94	宇川住宅	99	宇田団地	104	袖中団地
		95	城山団地	100	古城が丘団地	105	北脇団地
		96	西城山団地	101	西ヶ瀬団地	106	梅の木団地
		97	立石団地	102	上真海団地		
		98	竜が丘団地集会所	108	西ヶ瀬団地集会所	109	梅の木団地集会所
公園	公園	110	さつきが丘中央公園	114	城南駅前広場	118	中邸公園
		111	県民花の森こどもの国	115	水口公園	119	東内貴公園
		112	古城が丘公園	116	菅谷公園	120	柏木公園
		113	古城山休憩所	117	泉常夜燈ポケットパーク	121	名坂里公園
供給処理施設	供給処理施設	122	水口不燃物処理場				
その他	その他	123	庚申山トイレ	129	貴生川駅北口西自転車駐車場	135	自主活動センターさずな
		124	飯道山登山道トイレ	130	城南駅前自転車駐車場	136	自立生活支援ホーム
		125	貴生川駅自由通路	131	水口駅前自転車駐車場	137	城が丘団地集会所
		126	坂町駐車場	132	水口松尾駅前自転車駐車場	138	放課後等デイサービスてんてん
		127	貴生川駅南口自転車駐車場	133	石橋駅前自転車駐車場		
		128	貴生川駅北口自転車駐車場	134	三本柳集会所		

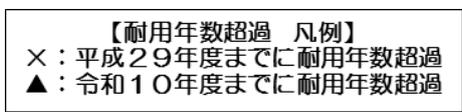
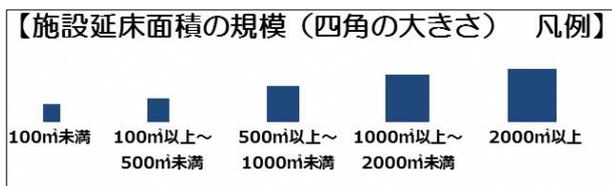
※図表中の施設名称の冒頭に(仮)を付している施設は、今後整備予定の施設であり、前ページの地図上に表示していません。

(イ) 分類別の施設設置状況

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		水口
1. コミュニティ関連施設 (14施設)	1) 公民館 (5施設)	 ×水口中央 ▲伴谷 ×柏木 ×貴生川 ▲岩上
	2) コミュニティセンター (4施設)	 水口東部 水口北部 水口中部 水口交流
	3) 集会・研修施設 (5施設)	 共同福祉施設 勤労青少年ホーム ×人権教育室 宇川会館 ▲牛飼教育
2. 文化施設 (2施設)	1) 文化センター・ホール (2施設)	 あいこうか市民ホール 碧水ホール
3. 図書館 (1施設)	1) 図書館 (1施設)	 ×水口
4. 博物館等 (5施設)	1) 資料館等 (3施設)	 みなくち子どもの森 水口城資料館 水口歴史民俗資料館
	3) 文化財 (1施設)	 ×登録文化財旧水口図書館
	4) その他社会教育施設 (1施設)	 ×少年センター
5. スポーツ施設 (9施設)	1) 体育館 (2施設)	 ×水口 (移転建替予定) 岩上
	4) 運動公園 (7施設)	 ひのきが丘 岩上総合運動公園 水口スポーツの森 水口スポーツの森陸上競技場 柏木ふれあい運動公園 ▲伴谷総合運動公園 野洲川児童公園
6. レクリエーション施設・観光施設 (3施設)	1) 観光交流施設 (3施設)	 ひと・まち街道交流館 水口宿本水口休憩所 文化歴史街道新水口宿
7. 保養施設 (1施設)	1) 宿泊施設 (1施設)	 勤労福祉会館



施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名	
		水口	
8. 産業系施設 (2施設)	2) ワークプラザ (1施設)	■ 水口	
	4) 農機具格納庫 (1施設)	■ ▲宇川格納庫	
9. 学校 (8施設)	1) 小学校 (6施設)	■ 伴谷東 ■ ▲柏木 ×水口 ■ ▲綾野 ■ 貴生川 ■ 伴谷	
	2) 中学校 (2施設)	■ ▲水口 ■ 城山	
10. その他教育施設 (5施設)	1) 給食センター (1施設)	■ ▲水口給食 (西部に集約化)	
	3) ことばの教室 (3施設)	■ ▲綾野教室 ■ 伴谷教室 ×水口教室 ※ことばの教室の幼児部については移転予定	
	4) 適応指導教室 (1施設)	■ 水口教室	
11. 幼稚園・保育園 園・認定こども園 (5施設)	1) 保育園 (4施設)	■ ▲水口東 ■ ▲水口西 (移転建替予定) ■ 伴谷 ■ ▲岩上	
	2) 幼稚園 (1施設)	■ 伴谷	
12. 幼児・児童施設 (10施設)	1) 子育て支援センター (1施設)	■ 水口	
	3) 放課後児童クラブ (8施設)	■ 水口 ■ 綾野 ■ 貴生川 ■ 貴生川第2 ■ 伴谷 ■ 伴谷東 ■ 柏木 ■ 旧水口・綾野	
	5) その他福祉施設 (1施設)	■ シェアハウス	
13. 高齢者福祉施設 (5施設)	1) デイサービスセンター (2施設)	■ デイサービスセンター ■ 碧水荘デイサービス (碧水荘の一部)	
	2) 老人福祉センター (1施設)	■ ▲碧水荘	
	3) 介護老人保健施設 (1施設)	■ 水口医療介護センター(ささゆり)	
	4) 地域包括支援センター (1施設)	■ 水口地域包括支援センター (保健センターの一部)	

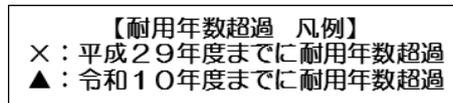
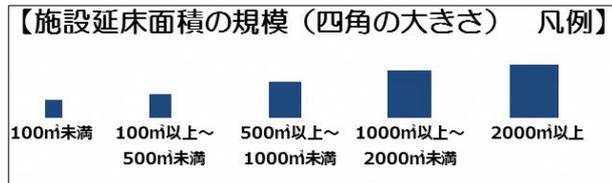


施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名	
		水口	
14. 障害児・者福祉施設 (2施設)	1) 身体障害者生活支援センター(1施設)	■ あかつき	
	2) 児童早期療育支援施設(1施設)	■ こじか教室 (移転予定)	
15. 保健施設 (1施設)	1) 保健センター (1施設)	■ 水口	
16. その他社会福祉施設(1施設)	1) 福祉センター (1施設)	■ ▲福祉ホール	
17. 病院施設 (2施設)	1) 病院施設 (1施設)	■ 水口医療介護センター(みなち診療所)	
	2) 病院施設(医師住宅)(1施設)	■ 貴生川	
18. 庁舎等 (8施設)	1) 市庁舎 (2施設)	■ ×水口庁舎(新庁舎建替えによりH29解体) ■ 市役所新庁舎	
	2) 地域市民センター (6施設)	■ 伴谷 ■ ×柏木 ■ 水口 ■ ×綾野 ■ ×貴生川 ■ ▲岩上	
19. 消防施設 (7施設)	1) 消防倉庫・車庫・詰所(7施設)	■ 第1分団 第1班 ■ 第1分団 第2班 ■ 第2分団 第3班 ■ ▲第3分団 第5班 ■ 第4分団 第2・7班 ■ ×第4分団 第4班 ■ 第5分団	
20. その他行政系施設(1施設)	3) 保管庫 (1施設)	■ 笹が丘PCB保管庫	
21. 公営住宅 (17施設)	1) 公営住宅 (14施設)	■ ×城山 ■ ×西城山 ■ ×立石 ■ 電が丘 ■ ×宇田 ■ ×古城が丘 ■ ×西ヶ瀬 ■ ×上真海 ■ ×北内貴 ■ ×柚中 ■ ×北脇 ■ ▲梅の木 ■ ×牛飼 ■ ×宇川	
	2) 団地集会所 (3施設)	■ 電が丘 ■ ▲西ヶ瀬 ■ ▲梅の木	



【耐用年数超過 凡例】
 ×：平成29年度までに耐用年数超過
 ▲：令和10年度までに耐用年数超過

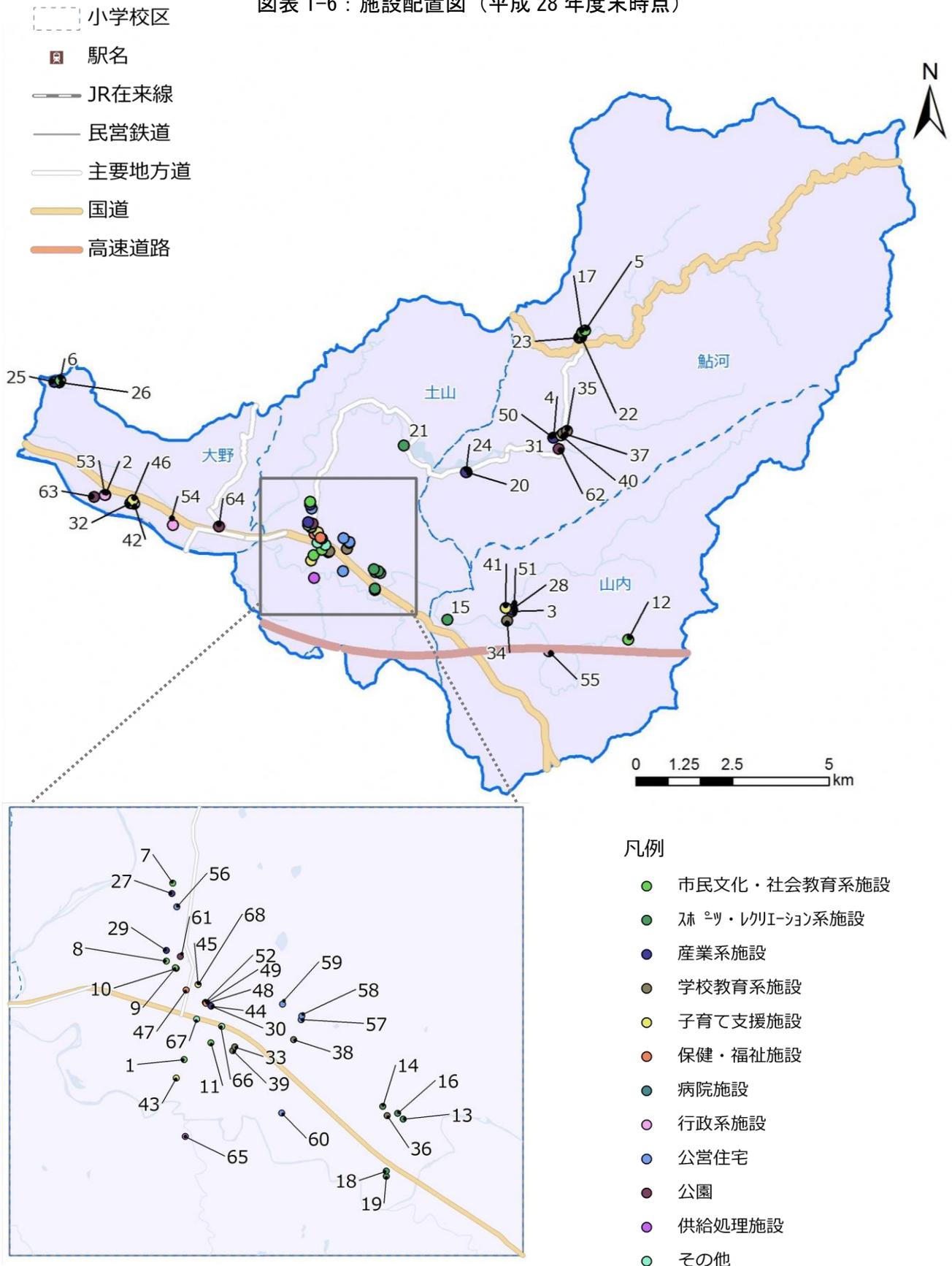
施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名	
		水口	
22. 公園 (12施設)	1) 公園・広場 (12施設)		
23. 供給処理施設(1施設)	1) 不燃物処理場 (1施設)		
24. その他 (16施設)	1) 観光施設公衆トイレ(2施設)		
	2) 公共交通施設 (1施設)		
	4) 駐車場 (1施設)		
	5) 駐輪場 (7施設)		
	6) その他 (5施設)		



(2) 土山地域

(7) 施設の配置状況

図表 1-6 : 施設配置図 (平成 28 年度末時点)



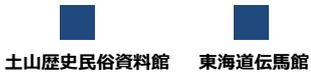
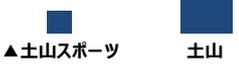
図表 1-7：土山地域の対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
市民文化・社会 教育系施設	コミュニティ関連 施設	1	土山中央公民館	4	鮎河公民館	7	清和会館
		2	大野公民館	5	大河原ふれあいホール		
		3	山内公民館	6	梅田会館		
	文化施設	8	あいの土山文化ホール				
	図書館	9	土山図書館				
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	10	土山歴史民俗資料館	11	東海道伝馬館	12	あけびはら山の子はうす
		13	土山スポーツセンター	15	やまびこドーム	17	大河原ふれあい広場
	レクリエーション施設・ 観光施設	14	土山体育館	16	土山室内運動場		
	18	やまなみ館土山宿	20	ブルーリバーパーク			
	19	土山自然休養村管理センター	21	青土ダムエコーバレイ			
	保養施設	22	かもしか荘	23	あいの土山都市との交流センター		
産業系施設	産業系施設	24	リップルCha-Cha	27	和草野農機具格納庫	30	土山開発センター
		25	末田地区共同作業所	28	ふるさと生きがいセンター六友館	31	土山生活改善センター
		26	末田農機具格納庫	29	森林文化ホール		
学校教育系施設	学校	32	大野小学校	34	山内小学校	36	土山中学校
		33	土山小学校	35	鮎河小学校		
	その他教育施設	37	鮎河小学校教員住宅	38	北土山教職員住宅	39	ことばの教室土山教室
子育て支援施設	幼稚園・保育園・ 認定こども園	40	鮎河保育園	42	大野保育園		
		41	山内保育園	43	土山保育園・土山幼稚園(土山にこここ園)		
	幼児・児童施設	44	土山子育て支援センター	45	土山かしきや児童クラブ	46	大野児童クラブ
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	47	老人福祉センターフィランソ土山	48	土山地域包括支援センター		
	保健施設	49	土山保健センター				
行政系施設	庁舎等	50	鮎河地域市民センター	52	土山地域市民センター		
		51	山内地域市民センター	53	大野地域市民センター		
	消防施設	54	土山方面隊第4分団第3班消防車庫				
	その他行政系施設	55	笹路大気常設観測局				
公営住宅	公営住宅	56	和草野住宅	58	芝原第2団地	60	南土山団地
		57	芝原第1団地	59	芝原第3団地		
公園	公園	61	あいの丘文化公園	63	徳原児童公園		
		62	鮎河地区農村公園	64	頓宮農村広場		
供給処理施設	供給処理施設	65	土山不燃物処理場				
その他	その他	66	近江土山バス停	67	旧土山木材事業協同組合	68	旧鈴鹿ホール

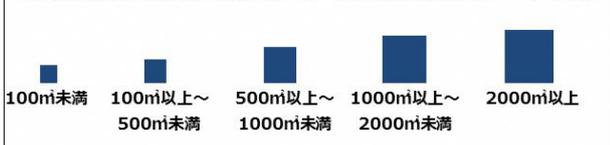
※山内小学校、鮎河小学校は閉校しましたが、現時点において施設の方向性を検討中であるため、学校として分類しています。

※鮎河保育園、山内保育園は閉園しましたが、現時点において施設の方向性を検討中であるため、幼稚園・保育園・認定こども園として分類しています。

(イ) 分類別の施設設置状況

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		土山
1. コミュニティ関連施設 (7施設)	1) 公民館 (4施設)	 ▲土山中央 ▲大野 ▲山内 ▲鮎河
	3) 集会・研修施設 (3施設)	 大河原ふれあいホール ×梅田会館 ▲清和会館
2. 文化施設 (1施設)	1) 文化センター・ホール (1施設)	 あいの土山
3. 図書館 (1施設)	1) 図書館 (1施設)	 土山
4. 博物館等 (2施設)	1) 資料館等 (2施設)	 土山歴史民俗資料館 東海道伝馬館
5. スポーツ施設 (5施設)	1) 体育館 (2施設)	 ▲土山スポーツ 土山
	3) 室内運動場 (2施設)	 やまびこドーム ×土山室内運動場
	4) 運動公園 (1施設)	 大河原ふれあい広場
6. レクリエーション施設・観光施設 (4施設)	2) 観光物産施設 (2施設)	 やまなみ館土山宿 ▲土山自然休養村管理センター
	3) レクリエーション施設 (2施設)	 ブルーリバーパーク 青土ダムエコバレイ
7. 保養施設 (2施設)	1) 宿泊施設 (1施設)	 かもしか荘
	2) 入浴施設 (1施設)	 あいの土山都市との交流センター
8. 産業系施設 (8施設)	3) 物産・販売施設 (1施設)	 リップルCha-Cha
	4) 農機具格納庫 (3施設)	 ▲末田地区共同作業所 ▲末田格納庫 ▲和草野格納庫
	5) 農林業振興施設 (4施設)	 生きがいセンター六友館 森林文化ホール ▲土山生活改善センター ×土山開発センター

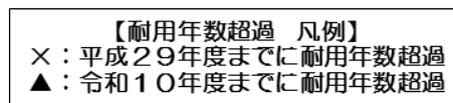
【施設延床面積の規模 (四角の大きさ) 凡例】



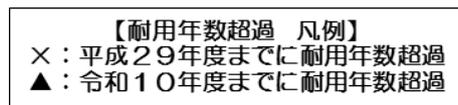
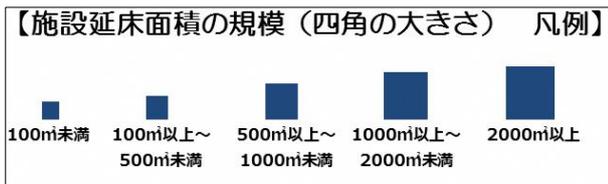
【耐用年数超過 凡例】

×：平成29年度までに耐用年数超過
▲：令和10年度までに耐用年数超過

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名	
		土山	
9. 学校 (5施設)	1) 小学校 (4施設)	▲大野 ■土山 ▲山内 ■鮎河	
	2) 中学校 (1施設)	■土山	
10. その他教育 施設 (3施設)	2) 教員住宅 (2施設)	■鮎河小学校 教員住宅 ▲北土山教 職員住宅	
	3) ことばの教室 (1施設)	■土山教室	※ことばの教室の幼児部 については移転予定
11. 幼稚園・保育 園・認定こども園 (4施設)	1) 保育園 (3施設)	■鮎河 ■山内 ■大野	
	3) 幼保一元化園 (1施設)	■土山保育園・ 土山幼稚園	
12. 幼児・児童施 設(3施設)	1) 子育て支援セン ター(1施設)	■土山	
	3) 放課後児童クラブ (2施設)	■土山かしまや ■大野	
13. 高齢者福祉 施設(2施設)	2) 老人福祉センター (1施設)	■フィランソ土山	
	4) 地域包括支援セン ター(1施設)	土山地域包括支援センター (保健センターの一部)	
15. 保健施設 (1施設)	1) 保健センター (1施設)	■土山	
18. 庁舎等 (4施設)	2) 地域市民センター (4施設)	▲鮎河 ▲山内 ■土山 ▲大野	
19. 消防施設 (1施設)	1) 消防倉庫・車庫・詰 所(1施設)	■第4分団第3班	
20. その他行政 系施設(1施設)	1) 大気観測局 (1施設)	■笹路	



施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		土山
21. 公営住宅 (5施設)	1) 公営住宅 (5施設)	<p>×芝原第1 ×芝原第2 ▲芝原第3 ▲南土山 ▲和草野</p>
22. 公園 (4施設)	1) 公園・広場 (4施設)	<p>あいの丘文化 鮎河地区農村 ▲徳原児童 頓宮農村広場</p>
23. 供給処理施設 (1施設)	1) 不燃物処理場 (1施設)	<p>土山</p>
24. その他 (3施設)	2) 公共交通施設 (1施設)	<p>近江土山バス停</p>
	6) その他 (2施設)	<p>旧土山木材事業協同組合 旧鈴鹿ホール</p>

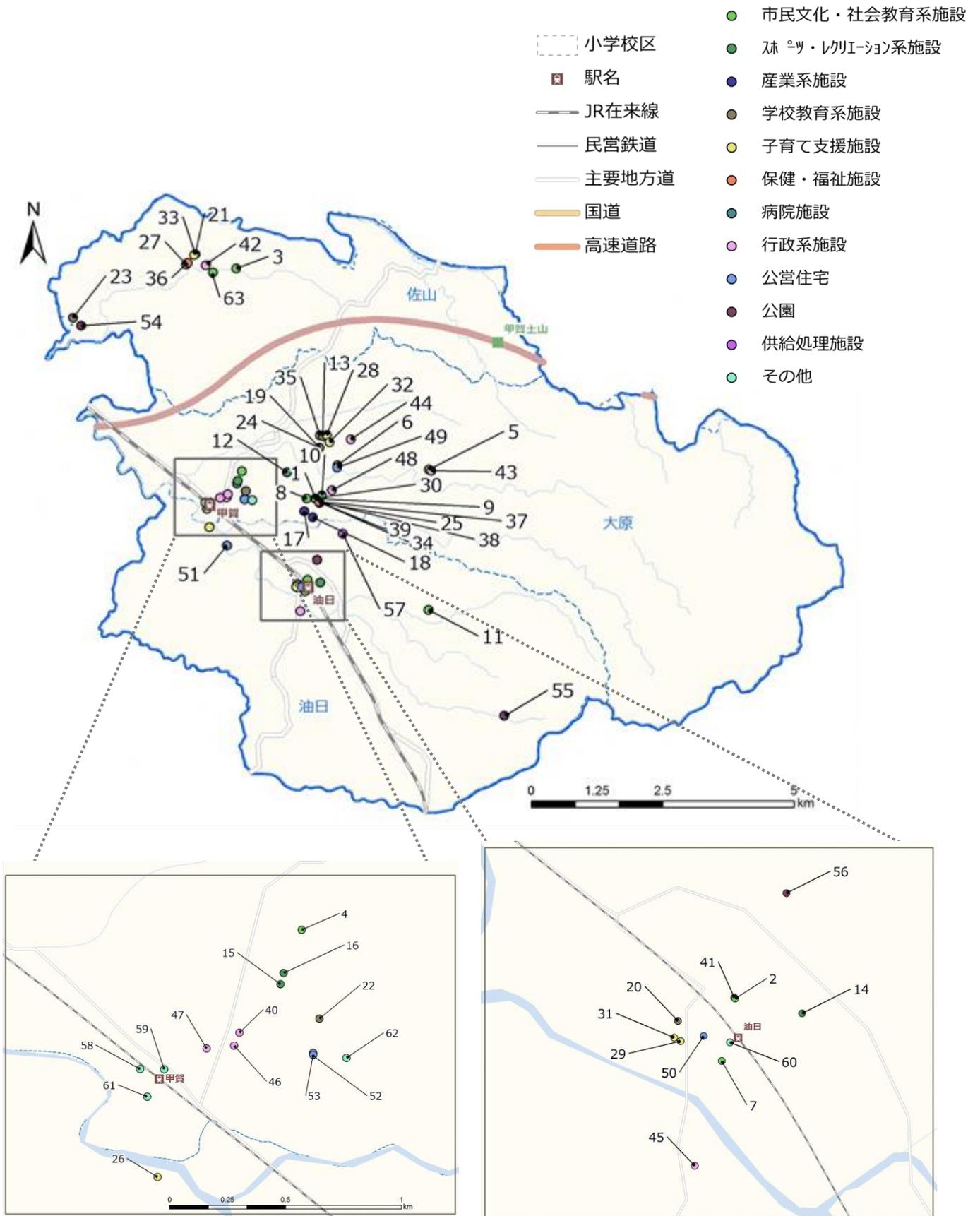


(3) 甲賀地域

(7) 施設の配置状況

図表 1-8：施設配置図（平成 28 年度末時点）

凡例



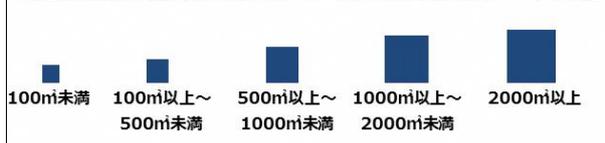
図表 1-9 : 甲賀地域の対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
市民文化・社会 教育系施設	コミュニティ関連 施設	1	甲賀公民館	4	甲賀農村環境改善センター	7	上野教育集会所
		2	油日コミュニティセンター	5	里山かむら交流館		
		3	甲賀もちふる里館	6	大久保教育集会所		
	文化施設	63	ひびきの館				
	図書館	8	甲賀図書情報館				
	博物館等	9	かふか生涯学習館	10	甲賀匠の里	11	甲賀歴史民俗資料館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	12	甲賀B&G海洋センタープール	14	上野ドーム	16	甲賀中央公園
		13	グリーンドーム	15	甲賀共同福祉センター		
産業系施設	産業系施設	17	くすり学習館	18	鹿深ふれあい市四季菜館		
学校教育系施設	学校	19	大原小学校	21	佐山小学校		
		20	油日小学校	22	甲賀中学校		
	その他教育施設	23	東部学校給食センター	24	ことばの教室甲賀教室	25	適応指導教室甲賀教室
子育て支援施設	幼稚園・保育園・ 認定こども園	26	甲賀西保育園	28	甲賀東保育園・大原幼稚園(大原にこにこ園)		
		27	甲賀北保育園	29	甲賀西保育園南分園・油日幼稚園(油日にこにこ園)		
	幼児・児童施設	30	甲賀子育て支援センター	32	大原児童クラブ	34	甲賀市子育て世代包括支援センター
		31	油日児童クラブ	33	佐山児童クラブ		
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	35	デイサービスセンターすこやか荘	36	老人福祉センター佐山荘	37	甲賀地域包括支援センター
	保健施設	38	甲賀保健センター	39	甲賀創健館		
行政系施設	庁舎等	40	甲賀大原地域市民センター	41	油日地域市民センター	42	佐山地域市民センター
	消防施設	43	甲賀方面隊第1分団神班消防車庫	45	甲賀方面隊第2分団和田班消防車庫	47	甲賀方面隊第4分団機動部消防倉庫
		44	甲賀方面隊第1分団大原上田班消防車庫	46	甲賀方面隊第4分団機動部消防車庫	48	甲賀市消防団甲賀方面隊拠点施設
公営住宅	公営住宅	49	大久保住宅	51	大原中団地		
		50	上野団地	52	田堵野団地		
	団地集会所	53	大原中団地集会所				
公園	公園	54	甲賀西工業団地多目的広場	55	高間みずべ公園	56	上野ふれあい広場
供給処理施設	供給処理施設	57	甲賀不燃物処理場				
その他	その他	58	甲賀駅南自転車駐車場	60	油日駅前自転車駐車場	62	旧林業交流センター
		59	甲賀駅北自転車駐車場	61	kafukaマイスター館		

(イ) 分類別の施設設置状況

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		甲賀
1. コミュニティ関連施設 (7施設)	1) 公民館 (1施設)	甲賀中央 (かふか生涯学習館の一部)
	2) コミュニティセンター (1施設)	油日
	3) 集会・研修施設 (5施設)	甲賀もちふる里館 甲賀農村環境改善センター 里山かむら交流館 ▲大久保教育集会所 ▲上野教育集会所
2. 文化施設 (1施設)	1) 文化センター・ホール (1施設)	ひびきの館
3. 図書館 (1施設)	1) 図書館 (1施設)	甲賀図書情報館
4. 博物館等 (3施設)	1) 資料館等 (1施設)	▲甲賀歴史民俗資料館
	2) 生涯学習・体験施設 (2施設)	かふか生涯学習館 甲賀匠の里
5. スポーツ施設 (5施設)	2) プール (1施設)	甲賀B&G海洋センタープール
	3) 室内運動場 (2施設)	グリーンドーム 上野ドーム
	4) 運動公園 (2施設)	▲甲賀共同福 ▲甲賀中央
8. 産業系施設 (2施設)	1) 展示学習館 (1施設)	くすり学習館
	3) 物産・販売施設 (1施設)	鹿深ふれあい市四季菜館
9. 学校 (4施設)	1) 小学校 (3施設)	▲大原 ×油日 ▲佐山
	2) 中学校 (1施設)	甲賀
10. その他教育施設 (3施設)	1) 給食センター (1施設)	東部給食
	3) ことばの教室 (1施設)	▲甲賀教室 ※ことばの教室の幼児部については移転予定
	4) 適応指導教室 (1施設)	甲賀教室

【施設延床面積の規模 (四角の大きさ) 凡例】



【耐用年数超過 凡例】

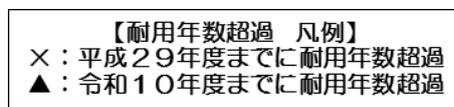
×：平成29年度までに耐用年数超過
▲：令和10年度までに耐用年数超過

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		甲賀
11. 幼稚園・保育園・認定こども園 (4施設)	1) 保育園 (2施設)	 甲賀西  甲賀北
	3) 幼保一元化園 (2施設)	 甲賀東保育園・大原幼稚園  甲賀西保育園南分園・油日幼稚園
12. 幼児・児童施設 (5施設)	1) 子育て支援センター (1施設)	 甲賀
	3) 放課後児童クラブ (3施設)	 油日  大原  佐山
	4) 子育て世代包括支援センター (1施設)	 甲賀市子育て世代包括支援センター
13. 高齢者福祉施設 (3施設)	1) デイサービスセンター (1施設)	 すこやか荘
	2) 老人福祉センター (1施設)	 佐山荘
	4) 地域包括支援センター (1施設)	甲賀地域包括支援センター（保健センターの一部）
15. 保健施設 (2施設)	1) 保健センター (1施設)	 甲賀
	2) その他保健施設 (1施設)	 甲賀創健館
18. 庁舎等 (3施設)	2) 地域市民センター (3施設)	 甲賀大原  油日  佐山
19. 消防施設 (6施設)	1) 消防倉庫・車庫・詰所 (5施設)	 第1分団神班  第1分団大原上田班  第2分団和田班  ×第4分団機動部消防倉庫  ×第4分団機動部車庫
	2) 防災資材倉庫 (1施設)	 消防団甲賀方面隊拠点施設
21. 公営住宅 (5施設)	1) 公営住宅 (4施設)	 ▲上野  ▲田堵野  大原中  ▲大久保
	2) 団地集会所 (1施設)	 大原中



【耐用年数超過 凡例】
 ×：平成29年度までに耐用年数超過
 ▲：令和10年度までに耐用年数超過

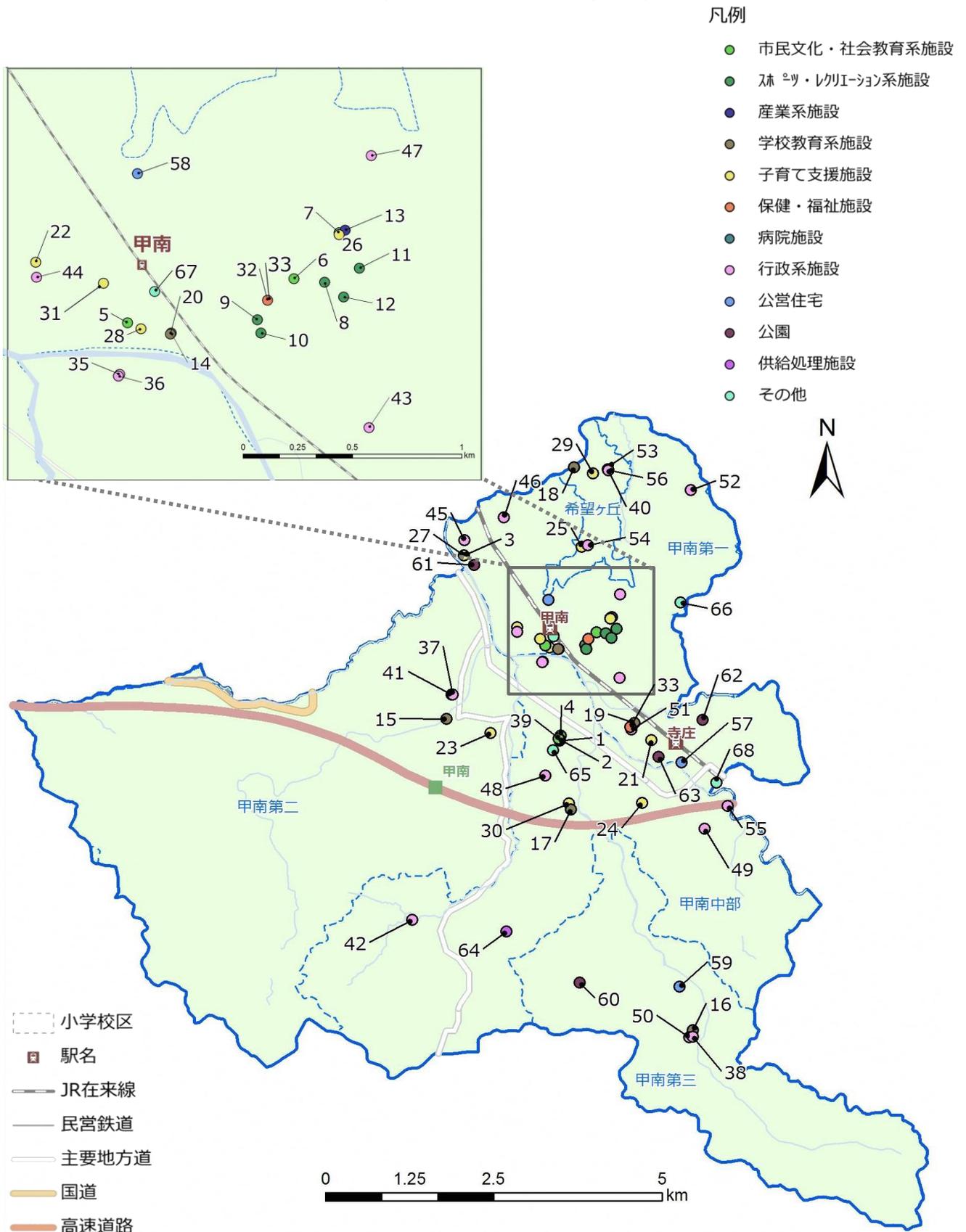
施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名	
		甲賀	
22. 公園 (3施設)	1) 公園・広場 (3施設)	■ 甲賀西工業団地多目的広場	■ 高間みずべ ■ 上野ふれあい広場
23. 供給処理施設 (1施設)	1) 不燃物処理場 (1施設)	■ ▲甲賀	
24. その他 (5施設)	5) 駐輪場 (3施設)	■ 甲賀駅南	■ 甲賀駅北 ■ 油日駅前
	6) その他 (2施設)	■ ▲kafukaマ イスター館	■ 旧林業交流 センター



(4) 甲南地域

(7) 施設の配置状況

図表 1-10：施設配置図（平成 28 年度末時点）

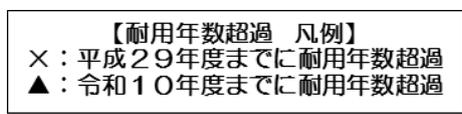
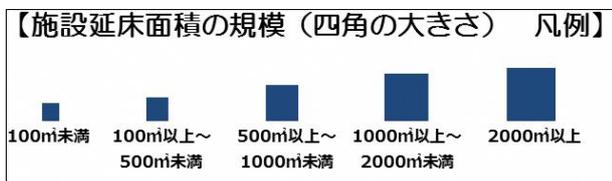


図表 1-11：甲南地域の対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
市民文化・社会 教育系施設	コミュニティ関連 施設	1	甲南公民館	2	甲南農村環境改善センター	3	かえで会館
	文化施設	4	甲南情報交流センター				
	図書館	5	甲南図書交流館				
	博物館等	6	甲南ふれあいの館	7	甲南青少年研修センター		
スポーツ・レクリエー ション系施設	スポーツ施設	8	甲南B&G海洋センター	10	甲南グラウンド	12	甲南中央運動公園トレーニング ハウス
		9	甲南体育館	11	甲南中央運動公園		
産業系施設	産業系施設	13	ワークプラザ甲南				
学校教育系施 設	学校	14	甲南第一小学校	16	甲南第三小学校	18	希望ヶ丘小学校
		15	甲南第二小学校	17	甲南中部小学校	19	甲南中学校
	その他教育施設	20	ことばの教室甲南教室				
子育て支援施 設	幼稚園・保育園・ 認定こども園	21	甲南東保育園	23	甲南西保育園	25	甲南希望ヶ丘保育園
		22	甲南北保育園	24	甲南南保育園		
	幼児・児童施設	26	甲南子育て支援センター	28	甲南そまっこ児童クラブ	30	甲南なかよし児童クラブ
		27	かえで児童館	29	甲南わくわく児童クラブ	31	甲南そまっこ第2児童クラブ
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	32	甲南地域包括支援センター				
	保健施設	33	甲南保健センター				
	その他社会福祉 施設	34	市民福祉活動センター				
行政系施設	庁舎等	35	市役所甲南庁舎	37	甲南第二地域市民センター	39	甲南中部地域市民センター
		36	甲南第一地域市民センター	38	甲南第三地域市民センター	40	希望ヶ丘地域市民センター
	消防施設	41	甲南方面隊第2分団消防車庫	46	甲南方面隊第1分団第3班消防 車庫	51	甲南方面隊第5分団第1班消防 車庫
		42	甲南方面隊第3分団第4班消防 車庫	47	甲南方面隊第1分団第4班消防 車庫	52	甲南方面隊第5分団第3班消防 車庫
		43	甲南方面隊第5分団第2班消防 車庫	48	甲南方面隊第3分団消防車庫	53	甲南方面隊第5分団第4班消防 車庫
		44	甲南方面隊第1分団第1班消防 車庫	49	甲南方面隊第3分団第1班・第2 班消防車庫	54	甲南方面隊第5分団第5班消防 車庫
		45	甲南方面隊第1分団第2班消防 車庫	50	甲南方面隊第4分団消防車庫		
	その他行政系施 設	55	池田大気常設観測局	56	希望ヶ丘防災コミュニティセン ター		
公営住宅	公営住宅	57	寺庄団地	58	深川団地	59	野川団地
公園	公園	60	フロンティアパーク内公園1	62	創造の森		
		61	甲南児童公園	63	六角堂集いの広場		
供給処理施設	供給処理施設	64	甲南不燃物処理場				
その他	その他	65	忍術屋敷駐車場観光トイレ	67	甲南駅前自転車駐車場		
		66	甲賀斎苑	68	旧行政組合甲南消防庁舎		

(イ) 分類別の施設設置状況

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		甲南
1. コミュニティ関連施設 (3施設)	1) 公民館 (1施設)	■ 甲南
	3) 集会・研修施設 (2施設)	■ かえで会館 ■ 甲南農村環境改善センター (甲南公民館の一部)
2. 文化施設 (1施設)	1) 文化センター・ホール (1施設)	■ 甲南情報
3. 図書館 (1施設)	1) 図書館 (1施設)	■ 甲南図書交流館
4. 博物館等 (2施設)	1) 資料館等 (1施設)	■ 甲南ふれあいの館
	2) 生涯学習・体験施設 (1施設)	■ 甲南青少年研修センター
5. スポーツ施設 (5施設)	1) 体育館 (2施設)	■ ■ 甲南B & G ▲甲南
	4) 運動公園 (3施設)	■ ■ ■ 甲南グラウンド 甲南中央 甲南中央運動公園
8. 産業系施設 (1施設)	2) ワークプラザ (1施設)	■ 甲南
9. 学校 (6施設)	1) 小学校 (5施設)	■ ■ ■ ■ ■ ▲甲南第一 ▲甲南第二 ×甲南第三 ×甲南中部 希望ヶ丘
	2) 中学校 (1施設)	■ ▲甲南
10. その他教育施設 (1施設)	3) ことばの教室 (1施設)	■ ※ことばの教室の幼児部 ▲甲南教室 については移転予定
11. 幼稚園・保育園 園・認定こども園 (5施設)	1) 保育園 (5施設)	■ ■ ■ ■ ■ 甲南東 ×甲南北 ×甲南西 ▲甲南南 ▲甲南希望ヶ丘
12. 幼児・児童施設 (6施設)	1) 子育て支援センター (1施設)	■ 甲南 (移転予定)
	2) 児童館 (1施設)	■ かえで
	3) 放課後児童クラブ (4施設)	■ ■ ■ ■ 甲南そまっこ 甲南わくわく 甲南なかよし 甲南そまっこ第2



施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		甲南
13. 高齢者福祉施設(1施設)	4) 地域包括支援センター(1施設)	甲南地域包括支援センター(保健センターの一部)
15. 保健施設(1施設)	1) 保健センター(1施設)	 ▲甲南(移転予定)
16. その他社会福祉施設(1施設)	2) 福祉活動センター(1施設)	 市民福祉活動センター
18. 庁舎等(6施設)	1) 市庁舎(1施設)	 甲南庁舎(複合化・改修予定)
	2) 地域市民センター(5施設)	 甲南第一  甲南第二  甲南第三  甲南中部  希望ヶ丘
19. 消防施設(14施設)	1) 消防倉庫・車庫・詰所(14施設)	 第2分団消防車庫  第3分団第4班  第5分団第2班  第1分団第1班  第1分団第2班  第1分団第3班  第1分団第4班  第3分団消防車庫  第3分団第1班・第2班  第4分団消防車庫  第5分団第1班  第5分団第3班  第5分団第4班  第5分団第5班
20. その他行政系施設(2施設)	1) 大気観測局(1施設)	 池田
	2) 防災コミュニティセンター(1施設)	 希望ヶ丘
21. 公営住宅(3施設)	1) 公営住宅(3施設)	 寺庄  ×深川  ▲野川  ×柑子(廃止済)  ×柑子南(廃止済)
22. 公園(4施設)	1) 公園・広場(4施設)	 フロントパーク内  甲南児童  創造の森  六角堂集いの広場
23. 供給処理施設(1施設)	1) 不燃物処理場(1施設)	 甲南
24. その他(4施設)	1) 観光施設公衆トイレ(1施設)	 忍術屋敷駐車場
	3) 斎場(1施設)	 甲賀斎苑
	5) 駐輪場(1施設)	 甲南駅前
	6) その他(1施設)	 ▲旧行政組合甲南消防庁舎



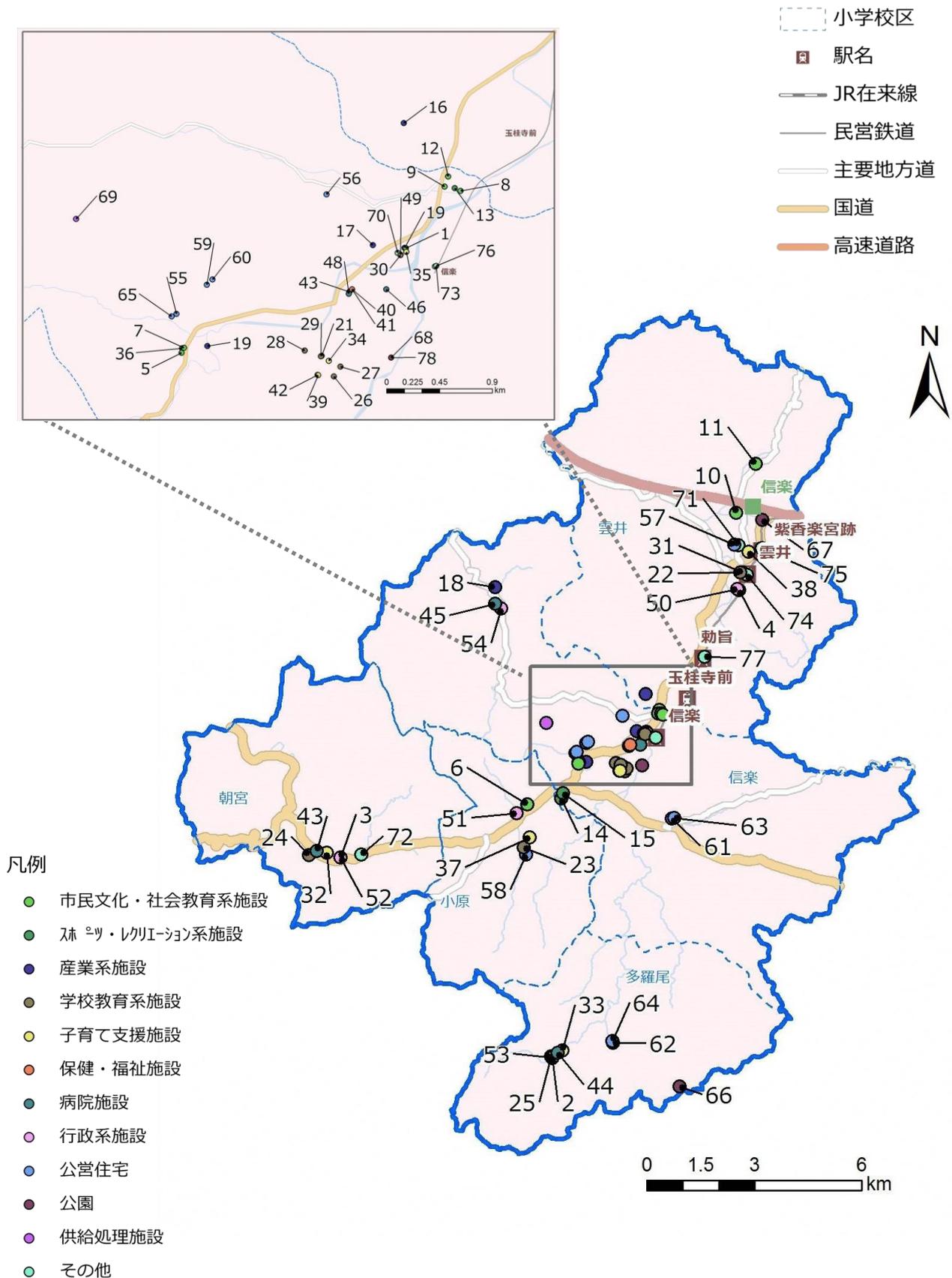
【耐用年数超過 凡例】

×：平成29年度までに耐用年数超過
▲：令和10年度までに耐用年数超過

(5) 信楽地域

(7) 施設の配置状況

図表 1-12 : 施設配置図 (平成 28 年度末時点)



図表 1-13 : 信楽地域の対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設	1	信楽中央公民館	4	雲井地区農村活性化センター	7	西教育集会所
		2	多羅尾公民館	5	西老人憩いの家		
		3	朝宮コミュニティセンター	6	柞原会館		
	文化施設	8	和太鼓音楽活動交流館				
	図書館	9	信楽図書館				
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	10	博物館等	11	黄瀬文化財作業所	12	信楽消防署前プレハブ倉庫
		13	信楽体育館	14	信楽運動公園	15	信楽運動公園ウイング21
産業系施設	産業系施設	16	信楽産業展示館	18	生産物直売・食材供給施設田代高原の郷	20	信楽開発センター
		17	信楽伝統産業会館	19	西農機具格納庫		
学校教育系施設	学校	21	信楽小学校	23	小原小学校	25	多羅尾小学校
		22	雲井小学校	24	朝宮小学校	26	信楽中学校
	その他教育施設	27	信楽学校給食センター	29	ことばの教室信楽教室		
		28	江田教職員住宅	30	適応指導教室信楽教室		
子育て支援施設	幼稚園・保育園・認定こども園	31	雲井保育園	33	多羅尾保育園		
		32	朝宮保育園	34	信楽保育園・信楽幼稚園(信楽にこここ園)		
	幼児・児童施設	35	信楽子育て支援センター	37	小原つばさ児童クラブ	39	信楽児童クラブ
		36	たけのこ児童館	38	雲井くもっこ児童クラブ		
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	40	信楽地域包括支援センター				
	保健施設	41	信楽保健センター				
	その他社会福祉施設	42	信楽多世代交流センター				
病院施設	病院施設	43	信楽中央病院	45	多羅尾出張診療所	47	信楽中央病院医師住宅3棟
		44	朝宮出張診療所	46	田代出張診療所	48	信楽中央病院医師住宅2棟(病院併設)
行政系施設	庁舎等	49	信楽地域市民センター				
行政系施設	庁舎等	50	雲井地域市民センター	52	朝宮地域市民センター		
		51	小原地域市民センター	53	多羅尾地域市民センター		
	消防施設	54	信楽方面隊信楽分団第4部(田代)消防車庫				
公営住宅	公営住宅	55	西住宅	59	松尾団地		
		56	広芝団地	60	南松尾団地		
		57	宮跡台団地	61	堀畑団地		
		58	寺谷団地	62	六呂川団地		
	団地集会所	63	堀畑団地集会所	64	六呂川団地集会所	65	千鳥会館
公園	公園	66	県民参加の森(多羅尾)	67	隼人川みずべ公園	68	愛宕山森林公園(多目的保安林)
供給処理施設	供給処理施設	69	信楽不燃物処理場				
その他	その他	70	ふるさと観光地関連施設整備事業公衆トイレ	73	信楽高原鐵道雲井駅トイレ	76	信楽駅前自転車駐車場
		71	紫香楽宮跡公衆トイレ	74	雲井駅前自転車駐車場	77	勅旨駅前自転車駐車場
		72	上朝宮公衆トイレ	75	紫香楽宮跡駅前自転車駐車場	78	旧多目的保安林管理棟(総合案内施設)

(イ) 分類別の施設設置状況

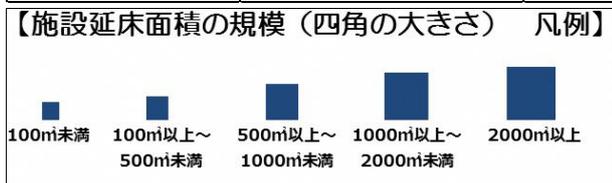
施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		信楽
1. コミュニティ関連施設 (7施設)	1) 公民館 (2施設)	
	2) コミュニティセンター (1施設)	
	3) 集会・研修施設 (4施設)	
2. 文化施設 (1施設)	1) 文化センター・ホール (1施設)	
3. 図書館 (1施設)	1) 図書館 (1施設)	
4. 博物館等 (3施設)	1) 資料館等 (3施設)	
5. スポーツ施設 (3施設)	1) 体育館 (1施設)	
	4) 運動公園 (2施設)	
8. 産業系施設 (5施設)	1) 展示学習館 (2施設)	
	3) 物産・販売施設 (1施設)	
	4) 農機具格納庫 (1施設)	
	5) 農林業振興施設 (1施設)	
9. 学校 (6施設)	1) 小学校 (5施設)	
	2) 中学校 (1施設)	
10. その他教育施設 (4施設)	1) 給食センター (1施設)	
	2) 教員住宅 (1施設)	
	3) ことばの教室 (1施設)	
	4) 適応指導教室 (1施設)	



【耐用年数超過 凡例】

×：平成29年度までに耐用年数超過
 ▲：令和10年度までに耐用年数超過

施設分類	用途小分類 (H28施設数)	地域名
		信楽
11. 幼稚園・保育園・認定こども園 (4施設)	1) 保育園 (3施設)	▲雲井 ▲朝宮 ▲多羅尾
	3) 幼保一元化園 (1施設)	▲信楽保育園・信楽幼稚園
12. 幼児・児童施設 (5施設)	1) 子育て支援センター (1施設)	信楽 (移転予定)
	2) 児童館 (1施設)	▲たけのこ
	3) 放課後児童クラブ (3施設)	小原つばさ ×雲井くもっこ 信楽 (多世代交流センターの一部)
13. 高齢者福祉施設 (1施設)	4) 地域包括支援センター (1施設)	信楽地域包括支援センター (保健センターの一部)
15. 保健施設 (1施設)	1) 保健センター (1施設)	▲信楽 (移転予定)
16. その他社会福祉施設 (1施設)	3) 多世代交流センター (1施設)	信楽
17. 病院施設 (6施設)	1) 病院施設 (4施設)	▲信楽中央病院 朝宮出張 多羅尾出張 田代出張
	2) 病院施設(医師住宅) (2施設)	医師住宅3棟 医師住宅2棟(病院併設)
18. 庁舎等 (4施設)	2) 地域市民センター (4施設)	×信楽 (複合化・建替予定) 雲井 小原 ▲朝宮 ▲多羅尾
19. 消防施設 (1施設)	1) 消防倉庫・車庫・詰所 (1施設)	▲第4部 (田代) 消防車庫
21. 公営住宅 (11施設)	1) 公営住宅 (8施設)	広芝 宮跡台 ×寺谷 ×松尾 ×南松尾 ▲堀畑 ▲六呂川 ▲西
	2) 団地集会所 (3施設)	▲堀畑 ▲六呂川 ▲千鳥会館
22. 公園 (3施設)	1) 公園・広場 (3施設)	県民参加の森 (多羅尾) 隼人川みずべ 愛宕山森林
23. 供給処理施設 (1施設)	1) 不燃物処理場 (1施設)	信楽
24. その他 (9施設)	1) 観光施設公衆トイレ (4施設)	ふるさと観光地関連施設 紫香楽宮跡 上朝宮 雲井駅 (新設)
	5) 駐輪場 (4施設)	雲井駅前 紫香楽宮跡駅前 信楽駅前 勅旨駅前
	6) その他 (1施設)	旧多目的保安林管理棟



【耐用年数超過 凡例】

×：平成29年度までに耐用年数超過
▲：令和10年度までに耐用年数超過

第2章 公共施設最適化の基本的な考え方

1 公共施設の最適化が目指すもの

公共施設の最適化にあたっては、「第2次甲賀市総合計画」における未来像を念頭に、同計画に示される3つの視点にたって、市民一人ひとりが「しあわせ」を実感できるまちづくりに資するよう、地域に必要とされる施設、機能を考えるとともに、地域振興の視点も踏まえて、市民との合意形成を図りつつ必要な事業を推進していきます。

◆第2次甲賀市総合計画 まちの未来像：3つの視点

(1) まちや人の姿

「あい甲賀 いつもの暮らしに“しあわせ”を感じるまち」

(2) 人口フレーム

令和10年(2028年)に人口87,000人

(3) 都市構造

「暮らしをつなぎ、地域を未来につなぐ

＝多様性を活かしたネットワークづくり＝

2 公共施設の最適化の基本方針

(1) 次世代へ安心・安全な公共施設を引き継ぐために

- 本市の公共施設の半数以上が築30年を経過しており、今後、集中的に維持・修繕や建替えの時期を迎え、これらには多額の費用がかかります。このことから施設を適切に維持管理していくためにも、人口動態や利用状況・劣化状況などを踏まえ、施設類型の枠組みを超えた施設総量の適正化を目指します。また、市の財政状況に見合った施設総量の抑制することで安心・安全な施設を確保します。
- 「公共施設等総合管理計画 『施設の最適化方針』」で示す基本的な取組みの一つである、長寿命化の推進を実施すべく、日常的・定期的な点検に基づく改築・改修などの費用縮減や平準化に向けて、将来を見通した施設の適正な配置や維持管理を推進・実行していくための実施方針や工程表を定めます。

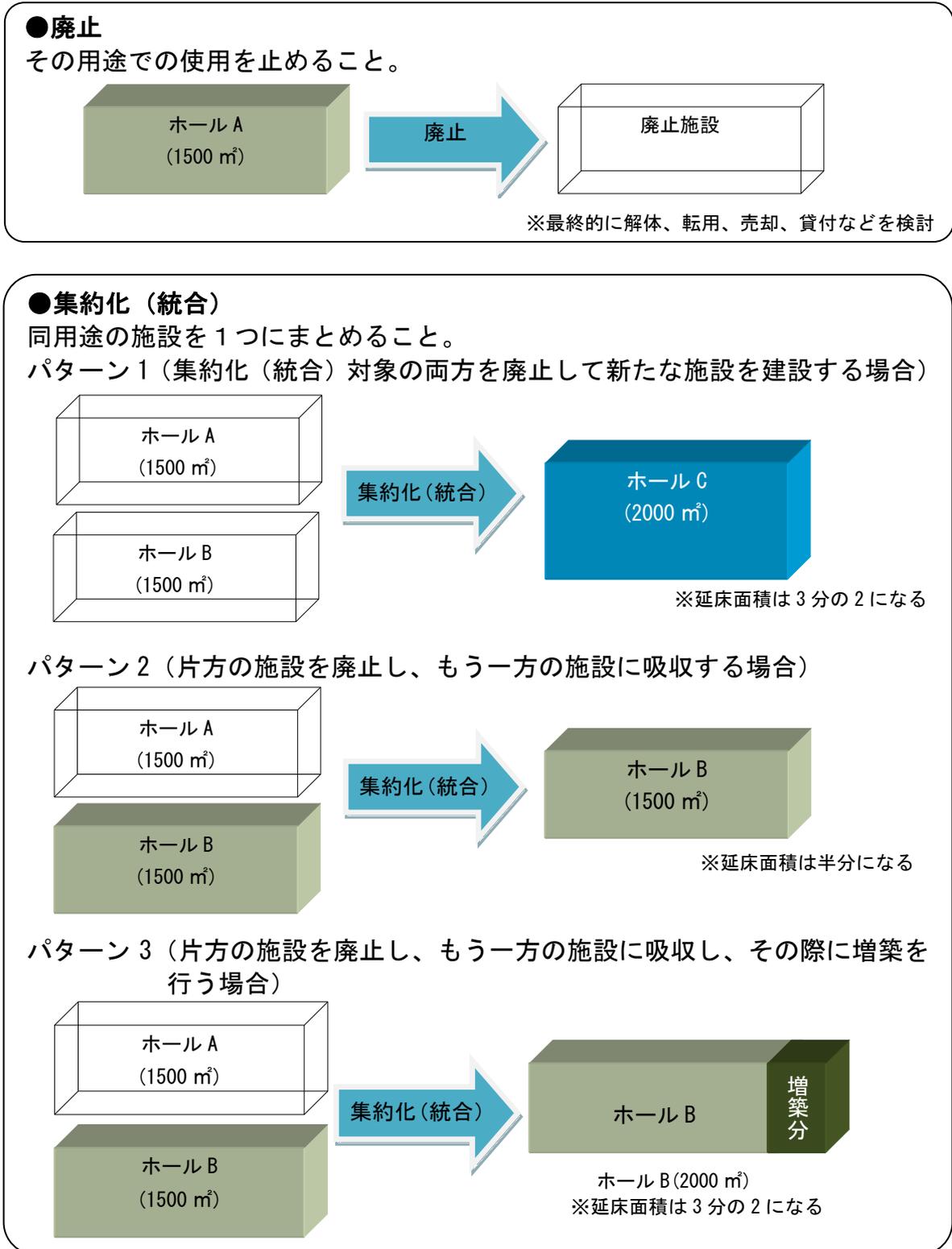
(2) 時代の要請・市民ニーズに対応した施設の再配置

- 機能転用や複合化などによって施設総量を抑制しつつも施設の質をさらに充実させることで利用者の利便性の向上を目指します。また、時代の要請や市民ニーズに対応した公共施設の最適化を通じて、持続可能な市政の実現と継続的な市民サービスが提供できるよう具体的な施設の再配置の方針を定めます。

3 公共施設最適化に向けた取組みについて

(1) 公共施設最適化に向けた考え方の例

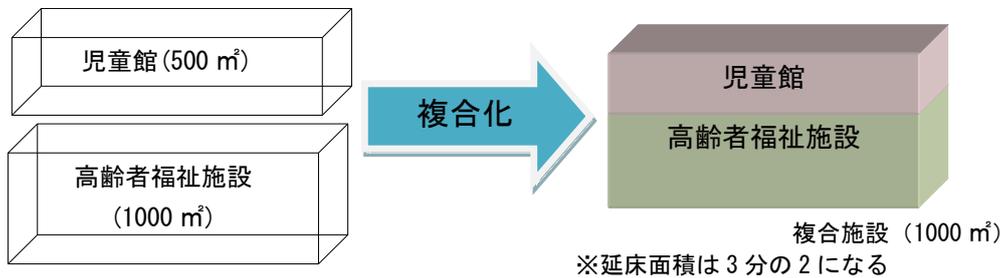
図表 2-1：最適化（施設再編）の方向性のイメージ（1/2）



図表 2-1：最適化（施設再編）の方向性のイメージ（2/2）

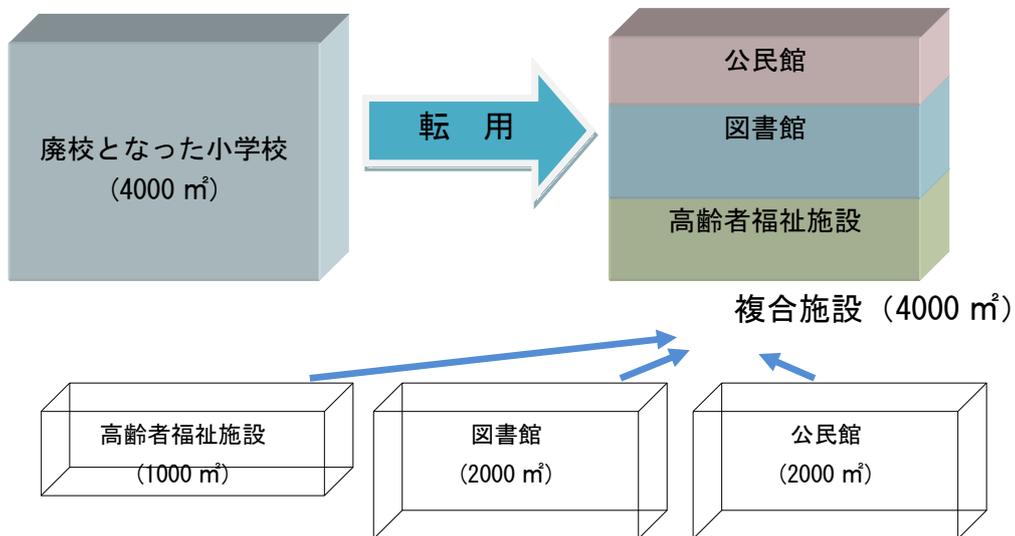
●複合化

用途の異なる複数の施設を1つの建築物にまとめること。



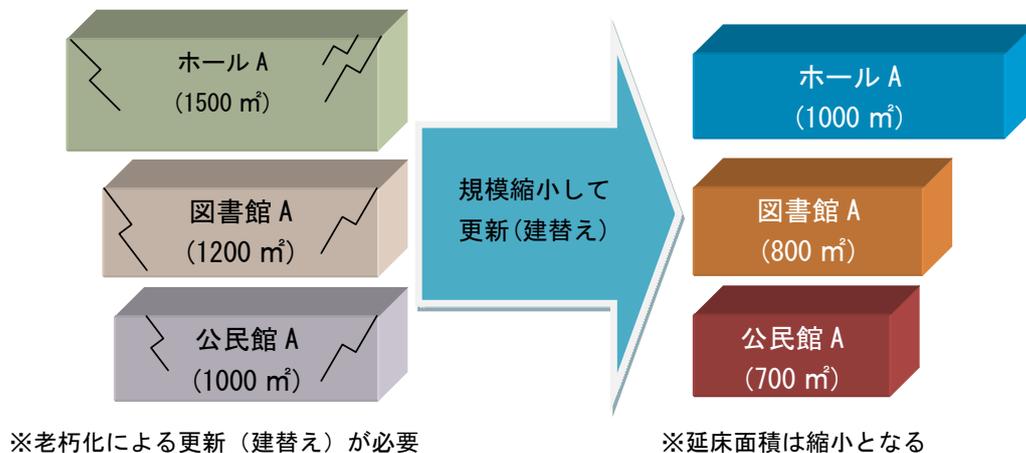
●転用

廃止した施設を別用途の施設に変えること。



●建替え、改修時の規模縮小

老朽化した建築物を建替え、改修する際に、これまでの延床面積よりも少ない延床面積で建て替えること。

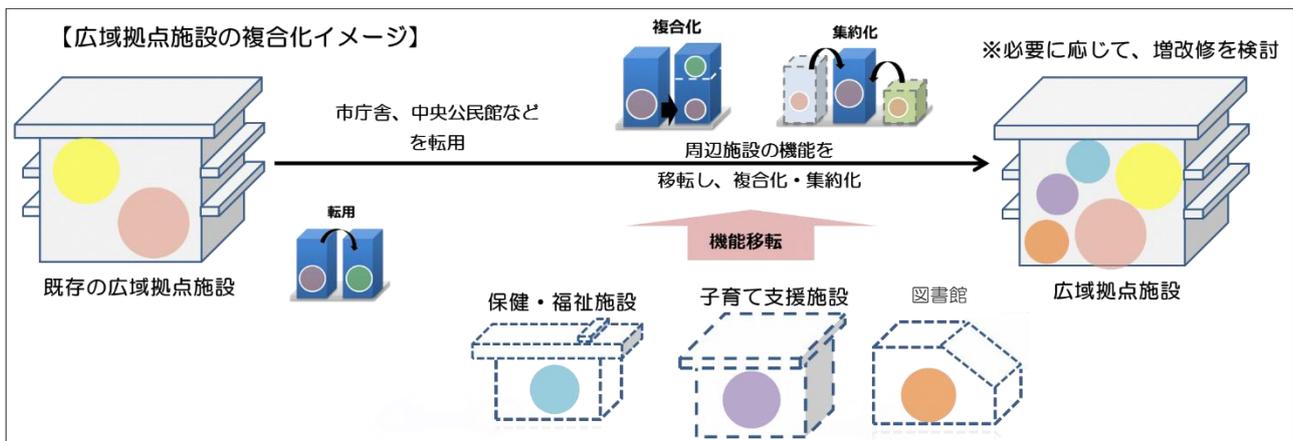


(2) 公共施設最適化に向けたモデルケースの例

① 広域拠点施設、地域拠点施設の複合化、集約化などの例

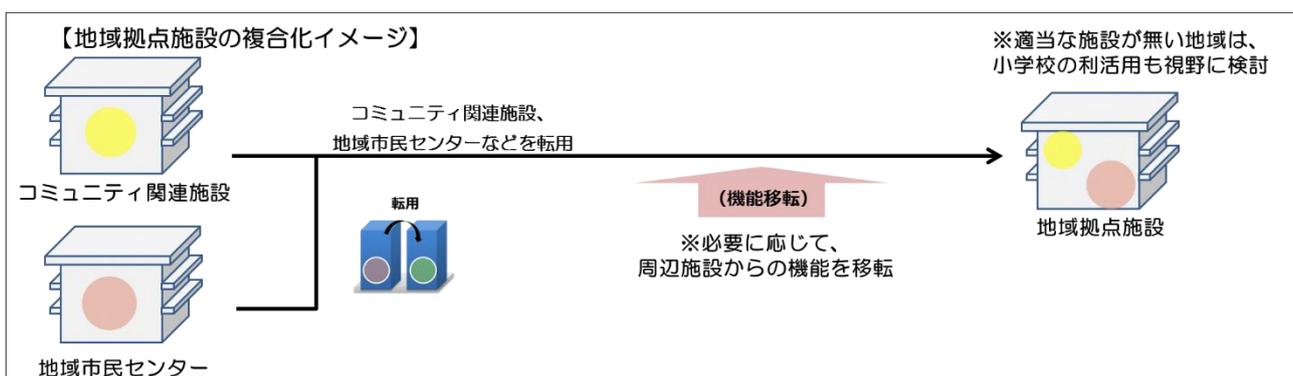
- ・ 旧5町単位に広域拠点施設を、自治振興会程度の単位に地域拠点施設を設置する場合の考え方をモデルケースの例とします。
- ・ 広域拠点施設には、現在の地域市民センター機能、コミュニティ関連施設機能に加えて、保健・福祉機能、子育て支援機能などの機能を複合化することが考えられます（地域によって、複合化される機能は異なる場合があります）。

図表 2-2：広域拠点施設への機能の複合化イメージ



- ・ 地域拠点施設には、既存の施設を利活用し、現在の地域市民センター機能、コミュニティ関連施設機能などを集約化することが考えられます（施設によって、他施設の機能を複合化する場合があります）。

図表 2-3：地域拠点施設への機能の複合化イメージ



<複合化のメリット>

- ・ 機能を維持しつつ、施設延床面積の保有量の縮減を図ることが可能です。
- ・ 機能移転によって既存施設の余裕スペースなどの有効活用が図られるとともに、複合化した施設では、複数の機能を提供することで利用者の利便性の向上（利用者数の増加やワンストップ化など）が想定されます。

第3章 公共施設の最適化に向けた考え方

1 公共施設の最適化に向けた考え方の構成

本章では、次の構成で施設分類別の公共施設の最適化の方向性を整理します。

(1) 公共施設評価の考え方

公共施設の最適化の方向性を検討するにあたっては、客観的データに基づく定量的評価を行います。

① 公共施設評価について

公共施設の評価は、ハード面（建物性能）による定量的評価とし、施設の類型ごとに客観的なデータに基づいて評価を行います。

ハード評価（建物性能評価）について

以下の4項目より、建物性能（ハード）評価を整理し、再編の方向性の参考情報として掲載しています。

項目名	考え方・判定基準など
①経過年数	・2017年度末時点の経過年数を表示 ※複数棟で構成されている施設は、代表建物の代表年数からの経過年数
②耐用年数の到来時期	・当該施設の耐用年数、大規模改修や建替えの目安となる時期を表示 ※「甲賀市公共施設等総合管理計画」の数値目標設定に伴う耐用年数の考え方（43年・60年・80年）の3区分に基づく
③ハード点数	・建物の性能を「老朽度」「耐震性」「改修有無」などから点数化した結果を表示 ※施設白書作成時の考え方に基づき、施設ごとに0点～100点で点数化
④ハード評価 (②と③より判定)	・以下の考え方に基づき、「◎・○・▲・×」の4区分を表示 【ハード評価の振り分け基準】 ◎：①経過年数10年以内の施設 ：②ハード点数が65点以上かつ耐用年数が第2期以降に到来 ○：①ハード点数が65点以上かつ耐用年数が第1期に到来 ：②ハード点数が45点以上かつ耐用年数が第2期以降到来 ▲：①ハード点数が45点以上かつ耐用年数が第1期に到来 ：②ハード点数が44点以下かつ耐用年数が第2期以降に到来 ×：①ハード点数が44点以下かつ耐用年数が第1期以内に到来 ※45点は全施設の平均点、65点は平均点から+20点分を優良なものとして振り分け基準に採用している

(2) 公共施設の最適化の方向性案の区分

公共施設の評価に基づき、各施設の第1期（平成31年度～令和10年度）の最適化の方向性案を以下のとおり設定しています。

(7) 機能の方向性（案）

以下の6区分で、施設の機能（サービス）の方向性を整理しています。

区分名	考え方
①存続・存続（新設）	・現在の用途を変更せず、現在の機能を存続する場合 ※新たな機能を整備する場合には、（新設）と表現
②機能移転	・現在の用途を、現在の施設（建物）ではなく、他の拠点施設に移転することで機能を存続することが概ね決定している場合
③複合化・集約化	・現在の施設（建物）を維持し、建替えや改修などの際に他施設から別の機能を受入れて多機能化を図る場合（複合化） ・現在の施設（建物）を維持し、建替えや改修などの際に他施設から同じ機能を受入れて統合を図る場合（集約化）
④譲渡	・現在の施設（建物）を民間や地元などへ譲渡することで、機能の運営主体の変更を図る場合
⑤機能廃止	・機能の提供自体を止める施設
⑥見直し	・上記までの②～⑤を検討しているものの、方向性が未決定の場合

※ 複数の選択肢が考えられる場合、上記の区分を複数組み合わせることで表現している。

(イ) 建物の方向性（案）

以下の6区分で、建物の方向性を整理しています。

区分名	考え方
①存続・存続（新設）	・現在の施設（建物）を存続 ・新たに施設（建物）を整備する場合には、（新設）と表現
②建替・改修	・建替えや改修が概ね決定している場合
③移転建替（廃止）	・移転建替により現在の建物を廃止する場合には、（廃止）と表現
④譲渡	・地域や民間などへ施設（建物）の維持管理を含めて譲渡する場合
⑤廃止	・機能の移転後に建物の解体や除却をすることが概ね決定している場合
⑥見直し	・上記までの②～⑤を検討しているものの、方向性が未決定の場合

※ 複数の選択肢が考えられる場合、上記の区分を複数組み合わせることで表現している。

2 施設分類別の最適化の方向性

(1) 市民文化系・社会教育系施設

① コミュニティ関連施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	<p>公民館は、築30年以上を経過した施設が多くを占めており、老朽化の進行に伴う建替え時期が今後10年以内に集中することが想定されます。また、合併によって旧町ごとに整備した中央公民館を引き継いでいるため、全ての地域に配置されており、地域によっては複数の公民館が設置されています。</p>			
	<p>コミュニティセンターは、築20年以上を経過した施設が多くを占めており、今後改修や建替え時期を迎えます。また、設置されている地域は水口、甲賀、信楽の3地域となっています。</p>			
	<p>集会・研修施設は、合併前後に整備された比較的新しい施設と築40年以上を経過した施設があります。老朽化が進行した施設は、建替え時期が今後10年以内に集中することが想定されます。また、地域ごとに複数の施設が設置されています。</p>			
施設概要	施設数 (H26)	38カ所	延床面積 (H26)	22,806㎡
	建築年度 (平均)	1986年度	経過年数 (平均)	31.1年

(4) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<p>【適切な配置について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の特性に応じ、旧5町域に設置する施設、23自治振興会単位に設置する施設など適切な配置となるよう機能の集約化や除却などを進めます。
	<p>【整備方針・機能集約について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原則、新規整備は実施せず、他施設（地域市民センターや廃校後の施設など）の機能転用を図ります。
	<p>【改修等の優先順位について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物の存続が決定し、複合化などの改修については、優先順位を明確にし、計画的に実施します。
	<p>【使用しなくなった建物の利用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他機能への転用や地元への譲渡、民営化などを進め、担い手の確保が困難な場合は、除却を含め検討します。
	<p>【複合サービスの実施拠点について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて行政窓口、子育て支援、集会、自治振興会事務所など複合サービスの実施拠点として、既存の公民館や地域市民センターなどの活用による確保を図ります。

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-1 : コミュニティ関連施設の最適化の方向性案とスケジュール (1/2)

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
公民館	水口中央公民館	水口	2436.18	1969	48	-	2012	○	見直し	存続	協議				
	伴谷公民館	水口	587.95	1975	42	-	2018	▲	見直し	見直し	協議				
	柏木公民館	水口	619.40	1974	43	-	2017	▲	見直し	見直し	協議				
	貴生川公民館	水口	605.50	1972	45	-	2015	▲	見直し	見直し	協議				
	岩上公民館	水口	557.70	1979	38	-	2022	▲	見直し	見直し	協議				
	土山中央公民館	土山	865.00	1978	39	-	2021	▲	機能移転	見直し	協議				
	大野公民館	土山	504.86	1980	37	-	2023	▲	見直し	見直し	協議				
	山内公民館	土山	432.82	1981	36	-	2024	×	見直し	見直し	協議				
	鮎河公民館	土山	329.92	1979	38	-	2022	○	見直し	見直し	協議				
	甲賀公民館	甲賀	-	2004	13	2044	2084	◎	存続	存続	→ 存続 →				
	甲南公民館	甲南	1423.00	1997	20	2027	2057	○	存続	存続	→ 存続 →				
	信楽中央公民館	信楽	1343.70	1974	43	-	2017	○	複合化	改修	複合化・改修				
多羅尾公民館	信楽	374.36	1975	42	-	2018	▲	見直し	見直し	協議					
コミュニティセンター	水口東部コミュニティセンター	水口	289.57	1987	30	2017	2047	○	見直し	見直し	協議				
	水口北部コミュニティセンター	水口	264.37	1991	26	2021	2051	○	見直し	見直し	協議				
	水口中部コミュニティセンター	水口	308.61	1996	21	2026	2056	○	見直し	存続	協議				
	水口交流センター	水口	1365.93	2013	4	2053	2093	◎	見直し	存続	協議				
	油日コミュニティセンター	甲賀	429.73	1987	30	2017	2047	○	見直し	見直し	協議				
	朝宮コミュニティセンター	信楽	439.00	1979	38	-	2022	×	見直し	見直し	協議				

※旧町ごとの中央館は、第1期の方向性を機能移転または存続としています。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

図表 3-1 : コミュニティ関連施設の最適化の方向性案とスケジュール (2/2)

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)
集会・研修施設	共同福祉施設	水口	593.15	1989	28	2019	2049	○	見直し	見直し	協議
	勤労青少年ホーム	水口	1620.90	1989	28	2019	2049	○	見直し	見直し	協議
	人権教育室	水口	584.15	1973	44	-	2016	×	見直し	見直し	協議
	宇川会館	水口	765.50	2006	11	2046	2086	◎	見直し	存続	協議
	牛飼教育集会所	水口	130.00	1976	41	-	2019	×	見直し	見直し	協議
	大河原ふれあいホール	土山	476.00	2007	10	2047	2087	◎	見直し	見直し	協議
	梅田会館	土山	413.38	1974	43	-	2017	×	機能廃止	廃止	廃止・除却済
	清和会館	土山	494.00	1976	41	-	2019	▲	見直し	見直し	協議
	甲賀もちふる里館	甲賀	484.00	1995	22	2025	2055	○	見直し	見直し	協議
	甲賀農村環境改善センター	甲賀	1085.00	1988	29	2018	2048	○	見直し	見直し	協議
	里山かむら交流館	甲賀	725.00	2005	12	2045	2085	◎	譲渡	譲渡	地元譲渡済
	大久保教育集会所	甲賀	134.00	1976	41	-	2019	×	見直し	見直し	協議
	上野教育集会所	甲賀	136.00	1975	42	-	2018	×	見直し	見直し	協議
	甲南農村環境改善センター	甲南	-	1997	20	2027	2057	○	存続	存続	→ 存続
	かえで会館	甲南	789.52	2006	11	2046	2086	◎	見直し	存続	協議
	雲井地区農村活性化センター	信楽	404.00	1995	22	2025	2055	○	見直し	見直し	協議
	西老人憩いの家	信楽	157.48	1977	40	-	2020	▲	見直し	見直し	協議
	柞原会館	信楽	400.00	1997	20	2027	2057	▲	見直し	見直し	協議
	西教育集会所	信楽	236.00	1972	45	-	2015	×	見直し	見直し	協議
まちづくり活動センター	水口	1700.00	-	-	-	-	-	存続(新設)	存続(新設)	協議	

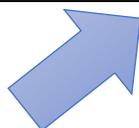
施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
39施設	24,506㎡	1986年度	31.1年

※集会・研修施設では、周辺施設の機能受入などの拠点として、今後数年以内に「まちづくり活動センター」(延床面積は現時点の想定を記載)を整備していく予定です。また、「まちづくり活動センター」を含めているため、表中の延床面積計と施設白書(H26時点)の面積は一致しません。

※甲南農村環境改善センターは、甲南中央公民館の複合施設として、第1期中は存続の方向としています。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初(H26年度末)	R10年度末増減イメージ
コミュニティ関連施設	22,806㎡	

② 文化施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	文化センター・ホールは、ハード評価（建物性能）が比較的高いものの、築25年以上を経過した施設が多いことから、今後改修や建替え時期を迎えます。また、合併によって旧町ごとに整備した施設を引き継いでいます。			
施設概要	施設数 (H26)	5カ所	延床面積 (H26)	11,972 m ²
	建築年度 (平均)	1993年度	経過年数 (平均)	23.6年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の維持を図り、中長期的な視点で建物性能や人口規模、利用状況を勘案し、機能の集約化や複合化などの検討を行います。 ・地域に複数の類似施設（集会施設など）がある場合は、機能の見直し（転用、複合化、廃止など）を進めます。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-2：文化施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10) (2019~2028)
文化センター・ホール	あいこうか市民ホール	水口	4034.00	1983	34	-	2043	◎	存続	存続	存続
	碧水ホール	水口	1871.00	1989	28	2019	2049	○	存続	存続	存続
	あいの土山文化ホール	土山	1887.00	1991	26	2021	2051	○	存続	存続	存続
	ひびきの館	甲賀	191.73	2002	15	2042	2082	○	見直し	見直し	協議
	甲南情報交流センター	甲南	4063.50	1999	18	2029	2059	○	見直し	存続	協議
	和太鼓音楽活動交流館	信楽	116.00	2005	12	2045	2085	○	存続	存続	存続
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数						
6施設		12,163m ²		1995年度	22.2年						

※甲南情報交流センターと甲南中部地域市民センターは単一の建物内に複数の施設が同居する複合施設となっています。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
文化施設	11,972 m ²	

③ 図書館

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	図書館は、ハード評価（建物性能）が比較的高い施設が多いものの、5施設中3施設が築20年以上を経過しており、今後改修や建替え時期を迎えます。また、合併によって旧町ごとに整備した施設を引き継いでいるため、全ての地域に1施設ずつ配置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	5カ所	延床面積 (H26)	8,818㎡
	建築年度 (平均)	1995年度	経過年数 (平均)	21.8年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の維持を図り、中長期的な視点で建物性能や人口規模、利用状況を勘案し、機能の集約化など検討を行います。 ・各地域にある拠点施設の集約化や複合化を実施する際には、「図書室」確保の必要性も検討し、既存の図書館の見直しを進めます。
------------------	---

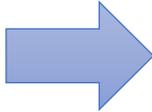
(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-3：図書館の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10) (2019~2028)				
図書館	水口図書館	水口	1272.00	1983	34	-	2043	○	存続	見直し	協議				
	土山図書館	土山	1141.37	1992	25	2022	2052	○	存続	見直し	協議				
	甲賀図書情報館	甲賀	2179.00	2001	16	2041	2081	○	存続	存続	→ 存続 →				
	甲南図書交流館	甲南	2528.54	2004	13	2044	2084	◎	存続	存続	→ 存続 →				
	信楽図書館	信楽	1696.59	1996	21	2026	2056	◎	存続	見直し	協議				
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数										
5施設		8,818㎡		1995年度	21.8年										

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
図書館	8,818㎡	

④ 博物館等

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	資料館等は、築20年以上を経過した施設が多くを占めており、今後数年以内に改修や建替え時期を迎えます。また、全ての地域に配置されており、水口、信楽地域にはそれぞれ3施設が配置されています。			
	生涯学習・体験施設は、比較的新しい施設が多く、ハード評価（建物性能）に大きな課題はみられません。また、設置されている地域は土山、甲賀、甲南の3地域となっています。			
	文化財（登録文化財旧水口図書館）は、市内に唯一の施設であり、国の登録文化財建造物に指定されています。			
	その他教育施設（少年センター）は、市内に唯一の施設であり、築48年を経過し、既に建替えの目安となる時期を超過しています。			
施設概要	施設数（H26）	16カ所	延床面積（H26）	9,825㎡
	建築年度（平均）	1989年度	経過年数（平均）	27.8年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	【資料館等】 ・複数設置されているため、建物性能、利用状況などを考慮し、必要な見直し（集約化や譲渡、廃止など）を進めます。
	【生涯学習・体験施設】 ・必要な見直しを検討し、存続する場合は、長寿命化に向けた維持保全や他施設からの機能受入による複合化など最適化を進めます。
	【文化財】 ・登録文化財旧水口図書館は、文化財としての価値保全に向けた適切な維持管理を図ります。
	【その他社会教育施設】 ・少年センターは、複合施設となっている水口中央公民館と一体で今後のあり方を検討します。

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-4：博物館等の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)												
											1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
資料館等	みなくち子どもの森	水口	2044.84	1998	19	2028	2058	○	存続	存続	→ 存続 →												
	水口城資料館	水口	240.62	1991	26	2021	2051	▲	見直し	見直し	協議												
	水口歴史民俗資料館	水口	1035.17	1983	34	-	2043	○	存続	見直し	協議												
	土山歴史民俗資料館	土山	534.10	1994	23	2024	2054	○	見直し	見直し	協議												
	東海道伝馬館	土山	579.43	2001	16	2041	2081	○	見直し	存続	協議												
	甲賀歴史民俗資料館	甲賀	175.00	1979	38	-	2022	×	見直し	見直し	協議												
	甲南ふれあいの館	甲南	874.00	1990	27	2020	2050	○	見直し	見直し	協議												
	黄瀬文化財作業所	信楽	458.00	2003	14	2043	2083	○	存続	存続	→ 存続 →												
	紫香楽宮跡関連遺跡群発掘調査事務所	信楽	184.00	1995	22	2025	2055	○	見直し	見直し	協議												
	信楽消防署前プレハブ倉庫	信楽	45.00	1993	24	2023	2053	○	見直し	見直し	協議												
生涯学習・体験施設	あけびはら山の子はうす	土山	409.00	2006	11	2046	2086	○	見直し	見直し	協議												
	かふか生涯学習館	甲賀	2190.01	2004	13	2044	2084	◎	存続	存続	→ 存続 →												
	甲賀匠の里	甲賀	210.00	1995	22	2025	2055	▲	存続	存続	→ 存続 →												
	甲南青少年研修センター	甲南	672.00	1999	18	2029	2059	○	存続	存続	→ 存続 →												
文化財	登録文化財旧水口図書館	水口	109.50	1928	89	-	-	▲	存続	存続	→ 存続 →												
その他社会教育施設	少年センター	水口	64.00	1969	48	-	2012	▲	見直し	見直し	協議												

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
16施設	9,825㎡	1989年度	27.8年

※資料館等で第1期存続としている2施設は比較的新しくハード評価が高い施設です。
 ※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
博物館等	9,825㎡	

(2) スポーツ・レクリエーション系施設

① スポーツ施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	<p>体育館は、築35年以上を経過した施設が多くを占めており、今後数年以内に改修や建替え時期を迎えます。また、合併によって旧町ごとに整備した施設を引き継いでいるため、全ての地域に配置されており、地域によっては複数あります（甲賀地域の体育館は甲賀中央公園に含まれている）。</p>			
	<p>プール（甲賀 B&G 海洋センター）は、市内に唯一の屋内プールとなっており、築20年以上を経過し、施設や設備に老朽化がみられます。</p>			
	<p>室内運動場は、築20年以上を経過した施設が多くを占めており、今後数年以内に改修や建替えが集中すること想定されます。また、土山、甲賀地域のみを設置されています。</p>			
	<p>運動公園は、築20年以上を経過した施設が多くを占めており、今後数年以内に改修や建替えが集中すること想定されます。また、全ての地域に設置されており、地域によっては複数あります。</p>			
施設概要	施設数 (H26)	27カ所	延床面積 (H26)	25,849㎡
	建築年度 (平均)	1991年度	経過年数 (平均)	25.7年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<p>【スポーツ施設全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に複数設置されている施設は、建物性能や人口規模、利用状況などを考慮し、必要な見直し（集約化、譲渡・民営化など）を進めます。 ・老朽化が進行した施設や指定管理者制度で運営する施設などは、行政として運営する必要性や利用状況などを考慮し、機能の見直しを進めます。 ・存続する施設は、長寿命化改修などによって建物性能の維持を図りつつ、中長期的に耐用年数や人口規模、利用状況などを考慮しながら更なる機能の見直しを進めます。
	<p>【体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にある類似施設を考慮しながら、適切な見直しを図ります。
	<p>【プール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政として運営する必要性について検討し、民営化や譲渡などを含めた見直しを進めます。

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-5 : スポーツ施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)
体育館	水口体育館	水口	2265.00	1971	46	-	2014	×	機能移転	移転建替(廃止)	機能移転・移転建替
	(仮)新水口体育館	水口	(2265)	-	-	-	-	-	存続(新設)	存続(新設)	協議
	岩上体育館	水口	1289.00	1995	22	2025	2055	○	見直し	見直し	協議
	土山スポーツセンター	土山	209.00	1979	38	-	2022	×	見直し	見直し	協議
	土山体育館	土山	2462.00	2006	11	2046	2086	◎	存続	存続	→ 存続
	甲南B&G海洋センター	甲南	1770.00	1986	31	-	2046	○	存続	存続	→ 存続
	甲南体育館	甲南	1493.00	1978	39	-	2046	○	存続	存続	→ 存続
	信楽体育館	信楽	2241.00	1978	39	-	2047	▲	存続	存続	→ 存続
プール	甲賀B&G海洋センタープール	甲賀	1654.00	1995	22	2025	2055	○	見直し	見直し	協議
室内運動場	やまびこドーム	土山	623.00	1993	24	2023	2053	○	存続	存続	→ 存続
	土山室内運動場	土山	1480.00	1968	49	-	2011	▲	見直し	見直し	協議
	グリーンドーム	甲賀	619.00	1993	24	2023	2053	○	存続	存続	→ 存続
	上野ドーム	甲賀	1210.00	2005	12	2045	2085	○	存続	存続	→ 存続
運動公園	ひのきが丘公園	水口	32.00	2001	16	2041	2081	▲	存続	存続	→ 存続
	岩上総合運動公園	水口	5.20	1986	31	2016	2046	▲	存続	存続	→ 存続
	水口スポーツの森	水口	3202.96	2006	11	2046	2086	○	存続	存続	→ 存続
	水口スポーツの森陸上競技場	水口	1755.00	2008	9	2048	2088	◎	存続	存続	→ 存続
	柏木ふれあい運動公園	水口	38.81	1998	19	2028	2058	▲	存続	存続	→ 存続
	伴谷総合運動公園	水口	6.90	1978	39	-	2021	×	存続	存続	→ 存続
	野洲川児童公園	水口	22.00	1995	22	2025	2055	▲	存続	存続	→ 存続
	大河原ふれあい広場	土山	7.00	2007	10	2047	2087	◎	見直し	見直し	協議
	甲賀共同福祉センター	甲賀	555.00	1979	38	-	2022	×	存続	存続	→ 存続
	甲賀中央公園	甲賀	1980.00	1981	36	-	2024	▲	存続	存続	→ 存続
	甲南グラウンド	甲南	39.00	2000	17	2030	2060	○	存続	存続	→ 存続
	甲南中央運動公園	甲南	363.66	1997	20	2027	2057	▲	存続	存続	→ 存続
	甲南中央運動公園トレーニングハウス	甲南	207.00	1991	26	2021	2051	▲	存続	存続	→ 存続
	信楽運動公園	信楽	228.00	1991	26	2021	2051	▲	存続	存続	→ 存続
	信楽運動公園ウイング21	信楽	91.00	2000	17	2030	2060	▲	存続	存続	→ 存続

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
27施設	25,849㎡	1991年度	25.7年

※水口体育館は、「(仮称)新水口体育館」の整備による機能移転を検討しています(面積等は未計上)。

※体育館で第1期存続としている施設は、ハード点数が高い施設及び近年、耐震・大規模改造を実施した施設です。

※運動公園で第1期存続としている施設は、令和2年度までに長寿命化計画を策定し、建物の維持を図ります。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初(H26年度末)	R10年度末増減イメージ
スポーツ施設	25,849㎡	

③ 保養施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	保養施設は、築20年以上を経過した施設があり、老朽化の進行に伴う改修時期が今後5～10年以内に集中することが想定されます。また、設置されている地域は水口、土山のみとなっています。			
施設概要	施設数 (H26)	3カ所	延床面積 (H26)	2,793㎡
	建築年度 (平均)	1999年度	経過年数 (平均)	18.3年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	・行政として運営する必要性や利用状況などを考慮し、必要な見直し（譲渡・民営化など）を進めます。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-7：保養施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31～R10) (2019～2028)			
											協議	譲渡	民営化	
宿泊施設	勤労福祉会館	水口	1016.88	1989	28	2019	2049	○	見直し	見直し	協議			
	かもしか荘	土山	1495.39	2012	5	2052	2092	◎	譲渡	譲渡	協議、譲渡	民営化		
入浴施設	あいの土山都市との交流センター	土山	281.00	1995	22	2025	2055	◎	譲渡	譲渡	協議、譲渡	民営化		

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
3施設	2,793㎡	1999年度	18.3年

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
保養施設	2,793㎡	

(3) 産業系施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	展示学習施設は、築25年以上を経過した施設が多いことから、今後10～20年以内に大規模改修や建替え時期などを迎えます。また、設置されている地域は甲賀、信楽のみとなっています。			
	ワークプラザは、比較的新しい施設のため課題は少ないものの、民間や地元などでの運営が可能な施設に位置付けられています。また、設置されている地域は水口、甲南のみとなっています。			
	物産・販売施設は、比較的新しい施設のため課題は少ないものの、民間や地元などでの運営が可能な施設に位置付けられています。また、設置されている地域は土山、甲賀、信楽の3地域となっています。			
	農機具格納庫は、いずれも築40年程度を経過しており、今後数年程度で建替え時期を迎えます。また、設置されている地域は水口、土山、信楽の3地域となっています。			
	農林業振興施設は、築40年以上を経過した施設が多いことから、今後数年程度で建替え時期などを迎えます。また、設置されている地域は土山、信楽のみとなっています。			
施設概要	施設数 (H26)	18カ所	延床面積 (H26)	10,200㎡
	建築年度 (平均)	1987年度	経過年数 (平均)	30.2年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設や利用者が地域住民に限られる施設は、必要性（民間との役割分担など）や利用状況などを考慮し、必要な見直し（譲渡・民営化など）を進めます。 ・観光拠点や農林商工業振興のために広域的に必要とされる施設は、存続で検討し、その他の施設は転用や機能移転、適切な施設規模への見直し（建替え時の減築など）を進めます。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-8：産業系施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
											協議				
展示学習施設	くすり学習館	甲賀	1076.00	2010	7	2050	2090	◎	見直し	見直し	協議				
	信楽産業展示館	信楽	2572.00	1990	27	2020	2050	○	存続	見直し	協議				
	信楽伝統産業会館	信楽	1765.54	1977	40	-	2020	×	機能移転	移転建替(廃止)	機能移転・移転建替				
ワークプラザ	ワークプラザ水口	水口	552.97	1994	23	2024	2054	○	見直し	見直し	協議				
	ワークプラザ甲南	甲南	293.18	2000	17	2030	2060	▲	見直し	見直し	協議				
物産・販売施設	リップルCha-Cha	土山	192.00	1999	18	2029	2059	▲	見直し	見直し	協議				
	鹿深ふれあい市四季菜館	甲賀	108.00	2000	17	2030	2060	▲	見直し	見直し	協議				
	生産物直売・食材供給施設田代高原の郷	信楽	412.00	1999	18	2029	2059	○	見直し	見直し	協議				
農機具格納庫	宇川農機具格納庫	水口	133.61	1976	41	-	2019	×	見直し	見直し	協議				
	末田地区共同作業所	土山	238.32	1978	39	-	2021	×	機能廃止	譲渡	地元譲渡済				
	末田農機具格納庫	土山	138.00	1976	41	-	2019	×	機能廃止	廃止	廃止・除却済				
	和草野農機具格納庫	土山	48.00	1976	41	-	2019	×	見直し	見直し	協議				
	西農機具格納庫	信楽	199.28	1975	42	-	2018	×	見直し	見直し	協議				
農林業振興施設	ふるさと生きがいセンター六友館	土山	352.25	1999	18	2029	2059	▲	見直し	見直し	協議				
	森林文化ホール	土山	800.00	1993	24	2023	2053	○	存続	見直し	協議				
	土山開発センター	土山	1200.45	1972	45	-	2015	×	見直し	見直し	協議				
	土山生活改善センター	土山	118.52	1975	42	-	2018	×	見直し	見直し	協議				
	信楽開発センター	信楽	-	1973	44	-	2016	○	機能廃止	改修	機能廃止・改修				

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
18施設	10,200㎡	1987年度	30.2年

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
産業系施設	10,200㎡	

(4) 学校教育系施設

① 学校

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	小学校は、築40年以上を経過した施設が多いことから、すでに建替え時期を経過している施設や今後数年程度で建替え時期を迎える施設があります。また、各地域に3～6校が設置されています。			
	中学校は、いずれも築40年程度を経過しており、今後数年程度で建替え時期を迎えます。また、水口に2校、その他の地域に1校ずつ設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	29カ所	延床面積 (H26)	164,725㎡
	建築年度 (平均)	1982年度	経過年数 (平均)	35.1年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に伴う児童生徒数の減少による複式学級や、余裕教室の顕在化などの課題解決に向けた今後のあり方を検討する必要があります。 ・「甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）」を考慮し、個別施設ごとの（仮）長寿命化計画を策定し、今後の最適化の方向性を示します。 ・（仮）長寿命化計画は、学校施設に求められる機能・性能を確保し、維持管理等にかかるトータルコストの縮減及び予算の平準化を図り、適切な学校施設のあり方を検討の上で策定を進めます。 ・閉校となった学校については、地域住民と協議の上で今後の利活用について決定します。 ・周辺の公共施設を集約し、複合施設とすることも検討します。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-9：学校の施設評価結果

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価
小学校	伴谷小学校	水口	6948.49	1991	26	2021	2051	○
	伴谷東小学校	水口	7624.00	2002	15	2042	2082	○
	柏木小学校	水口	4575.00	1977	40	-	2020	○
	水口小学校	水口	7752.00	1960	57	-	2003	○
	綾野小学校	水口	6291.00	1981	36	-	2024	▲
	貴生川小学校	水口	8533.00	2006	11	2046	2086	○
	大野小学校	土山	4243.00	1978	39	-	2021	×
	土山小学校	土山	4606.00	1986	31	2016	2046	○
	山内小学校	土山	2302.00	1979	38	-	2022	○
	鮎河小学校	土山	2913.00	1995	22	2025	2055	▲
	大原小学校	甲賀	5485.00	1976	41	-	2019	▲
	油日小学校	甲賀	4338.00	1972	45	-	2015	○
	佐山小学校	甲賀	3873.00	1978	39	-	2021	▲
	甲南第一小学校	甲南	5305.00	1976	41	-	2019	▲
	甲南第二小学校	甲南	2809.00	1977	40	-	2020	▲
	甲南第三小学校	甲南	2526.00	1979	38	-	2022	○
	甲南中部小学校	甲南	3884.00	1973	44	-	2016	×
	希望ヶ丘小学校	甲南	5684.00	1984	33	2014	2044	○
	信楽小学校	信楽	5906.00	1972	45	-	2015	▲
	雲井小学校	信楽	4074.00	1976	41	-	2019	▲
小原小学校	信楽	4298.00	2006	11	2046	2086	○	
朝宮小学校	信楽	2777.00	1976	41	-	2019	○	
多羅尾小学校	信楽	2311.00	1996	21	2026	2056	○	
中学校	水口中学校	水口	12055.00	1977	40	-	2020	▲
	城山中学校	水口	8882.00	1985	32	2015	2045	○
	土山中学校	土山	6457.00	1981	36	-	2024	×
	甲賀中学校	甲賀	8989.00	1982	35	2012	2042	▲
	甲南中学校	甲南	9274.00	1981	36	-	2024	▲
	信楽中学校	信楽	10011.00	1972	45	-	2015	▲

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
29施設	164,725㎡	1982年度	35.1年

※学校については、今後個別に長寿命化などの計画策定を予定していることから、本計画では最適化の方向性及びスケジュール、数値目標を表示していません。

※山内小学校、鮎河小学校は閉校しましたが、現時点において施設の方向性を検討中であるため、小学校として分類しています。

② その他教育施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	給食センターは、築30年以上を経過した施設が複数あり、建替え時期を迎えつつあります。また、水口、甲賀、信楽の3地域に設置されています。			
	教員住宅は、築30年以上を経過した施設が複数あり、建替え時期を迎えつつあります。また、土山、信楽地域のみを設置されています。			
	ことばの教室は、全ての地域に他施設との複合施設として設置されており、全ての施設で築25年以上を経過しています。			
	適応指導教室は、築50年以上の施設と比較的新しい施設が混在しています。また、水口、甲賀、信楽の3地域に設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	16カ所	延床面積 (H26)	6,295㎡
	建築年度 (平均)	1982年度	経過年数 (平均)	34.6年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<p>【その他教育施設全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 存続する施設は、長寿命化改修などによって建物の維持を図り、中長期的には耐用年数や少子化の進行などを考慮し、機能の見直しを進めます。 <p>【給食センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水口及び信楽学校給食センターは（仮称）西部学校給食センターへ集約（機能移転）し、廃止後の施設の除却を進めます。 <p>【教員住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐用年数を超過した教員住宅は、除却を進めます。 <p>【ことばの教室・適応指導教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）」や今後策定予定の個別施設ごとの（仮）長寿命化計画を踏まえ、学校と一体で今後のあり方を検討します。また、機能の一部を利便性の高い旧甲南庁舎への移転を進めます。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-10：その他教育施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)
給食センター	水口学校給食センター	水口	1275.00	1980	37	-	2023	×	機能移転	廃止	機能移転・廃止
	東部学校給食センター	甲賀	3090.00	2005	12	2045	2085	◎	存続	存続	存続
	信楽学校給食センター	信楽	362.00	1971	46	-	2014	×	機能移転	廃止	機能移転・廃止
	(仮)西部学校給食センター	水口	(3500)	-	-	-	-	-	存続(新設)	存続(新設)	協議
教員住宅	鮎河小学校教員住宅	土山	80.00	1997	20	2027	2057	▲	存続	存続	存続
	北土山教職員住宅	土山	190.00	1976	41	-	2019	×	機能廃止	廃止	機能廃止・廃止
	江田教職員住宅	信楽	262.64	1965	52	-	2008	×	機能廃止	廃止	機能廃止・廃止
ことばの教室	ことばの教室綾野教室	水口	96.00	1981	36	-	2024	▲	存続	存続	存続
	ことばの教室伴谷教室	水口	96.00	1991	26	2021	2051	▲	存続	存続	存続
	ことばの教室水口教室	水口	96.00	1960	57	-	2003	▲	存続	存続	存続
	ことばの教室土山教室	土山	96.00	1986	31	-	2046	○	存続	存続	存続
	ことばの教室甲賀教室	甲賀	96.00	1976	41	-	2019	×	存続	存続	存続
	ことばの教室甲南教室	甲南	96.00	1976	41	-	2019	▲	存続	存続	存続
	ことばの教室信楽教室	信楽	96.00	1972	45	-	2015	▲	存続	存続	存続
適応指導教室	適応指導教室水口教室	水口	198.75	2014	3	2054	2094	◎	存続	存続	存続
	適応指導教室甲賀教室	甲賀	50.00	2005	12	2045	2085	○	存続	存続	存続
	適応指導教室信楽教室	信楽	115.00	1964	53	-	2007	×	機能移転	改修	機能移転・改修

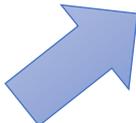
施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
17施設	6,295㎡	1982年度	34.6年

※水口及び信楽学校給食センターは、「(仮称)西部学校給食センター」の整備による機能移転を進めています(面積等は未計上)。

※第1期存続としていることばの教室・適応指導教室は、令和2年度までに長寿命化計画を策定し、建物の維持を図ります。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初(H26年度末)	R10年度末増減イメージ
その他教育施設	6,295㎡	

(5) 子育て支援施設

① 保育園・幼稚園・認定こども園

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	保育園は、築30年以上を経過した施設が多く、既に大規模改修や建替え時期を迎えています。また、全ての地域に複数の施設が設置されています。			
	幼稚園は、水口地域に設置されている市内で唯一の施設であり、築24年を経過しています。			
	幼保一元化園は、一部築40年以上の施設があり、今後数年以内に建替え時期を迎えます。また、土山、甲賀、信楽の3地域に設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	22カ所	延床面積 (H26)	16,225㎡
	建築年度 (平均)	1984年度	経過年数 (平均)	32.8年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園・幼稚園・幼保一元化園は、「甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）」を踏まえ、個別施設ごとの（仮）再編・長寿命化計画の策定時において最適化の方向性を示します。 ・ （仮）再編・長寿命化計画は、園児の安全や少子化の影響を踏まえ、適切な幼保施設のあり方について協議の上で策定を進めます。 ・ 保育園は、県内で最も施設数が多いことを考慮し、適切な見直しを図ります。 ・ 存続する施設は、長寿命化改修などにより建物の維持を図り、中長期的には耐用年数や児童数などを考慮し、適切な施設規模への見直しを検討します。 ・ 閉園となっている保育園は、地域住民と協議の上で今後の利活用や除却などの方向性を決定します。 ・ 周辺の公共施設を集約し、複合施設とすることも検討します。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-11：保育園・幼稚園・認定こども園の施設評価結果

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価
保育園	水口東保育園	水口	813.59	1979	38	-	2022	×
	水口西保育園	水口	1087.00	1979	38	-	2022	×
	伴谷保育園	水口	1465.00	1990	27	2020	2050	○
	岩上保育園	水口	695.00	1977	40	-	2020	×
	鮎河保育園	土山	438.00	1991	26	2021	2051	○
	山内保育園	土山	467.00	1987	30	2017	2047	○
	大野保育園	土山	741.00	1983	34	2013	2043	▲
	甲賀西保育園	甲賀	1387.00	2004	13	2044	2084	◎
	甲賀北保育園	甲賀	494.00	1986	31	2016	2046	▲
	甲南東保育園	甲南	491.00	1997	20	2027	2057	○
	甲南北保育園	甲南	637.00	1966	51	-	2009	×
	甲南西保育園	甲南	544.00	1974	43	-	2017	×
	甲南南保育園	甲南	544.32	1975	42	-	2018	×
	甲南希望ヶ丘保育園	甲南	779.28	1981	36	-	2024	×
	雲井保育園	信楽	770.00	1978	39	-	2021	×
	朝宮保育園	信楽	403.00	1979	38	-	2022	×
	多羅尾保育園	信楽	260.31	1977	40	-	2020	×
幼稚園	伴谷幼稚園	水口	1080.00	1993	24	2023	2053	○
幼保一元化園	土山保育園・土山幼稚園 (土山にこにこ園)	土山	926.30	1985	32	2015	2045	▲
	甲賀東保育園・大原幼稚園 (大原にこにこ園)	甲賀	659.00	1995	22	2025	2055	○
	甲賀西保育園南分園・油日幼稚園 (油日にこにこ園)	甲賀	458.00	2001	16	2041	2081	○
	信楽保育園・信楽幼稚園 (信楽にこにこ園)	信楽	1085.00	1976	41	-	2019	×

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
22施設	16,225㎡	1984年度	32.8年

※鮎河保育園、山内保育園は閉園しましたが、現時点において施設の方向性を検討中であるため、保育園として分類しています。

※水口西保育園は建替えの予定です（面積等は未計上）。

※保育園・幼稚園・幼保一元化園については、今後個別に長寿命化などの計画策定を予定していることから、本計画では最適化の方向性及びスケジュール、数値目標を表示していません。

② 幼児・児童施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	子育て支援センターは、比較的新しい施設が多いものの、一部築30年以上を経過しています。また、合併によって旧町ごとに整備した施設を引き継いでいるため、全ての地域に1施設ずつ配置されています。			
	児童館は、比較的新しい施設と築35年以上の施設が混在しています。また、甲南、信楽地域のみを設置されています。			
	児童クラブは、比較的新しい施設が多いものの、一部築30年以上を経過している施設や既存の施設を活用しているため、老朽化している施設があります。また、全ての地域に複数設置されています。			
	その他福祉施設は、水口地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築24年を経過しています。			
	子育て世代包括支援センターは、甲賀地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築22年を経過しています。			
施設概要	施設数 (H26)	25カ所	延床面積 (H26)	5,795㎡
	建築年度 (平均)	2001年度	経過年数 (平均)	16.2年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<p>【幼児・児童施設全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・存続する施設は、長寿命化改修などによって建物の維持を図り、中長期的には耐用年数や利用状況などを考慮しながら適切な施設規模への見直しを検討します。 <p>【子育て世代包括支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の子育て拠点として現状を維持します。 <p>【子育て支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域に機能を存続することを基本とし、必要に応じて広域拠点施設との複合化などによる機能の充実を図ります。 <p>【放課後児童クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）」や施設ごとの（仮）長寿命化計画の策定と併せ、小学校の児童数、利用者の見込みを踏まえ、中長期的に学校施設や隣接地への新設、学校の余裕教室などへの機能移転もしくは民営化を進めます。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-12： 幼児・児童施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
子育て支援センター	水口子育て支援センター	水口	591.00	1984	33	-	2044	◎	見直し	見直し	協議				
	土山子育て支援センター	土山	114.55	1999	18	2029	2059	▲	機能移転	見直し	機能移転・建物見直し協議				
	甲賀子育て支援センター	甲賀	112.00	2004	13	2044	2084	◎	存続	存続	存続	→			
	甲南子育て支援センター	甲南	99.79	1998	19	2028	2058	○	機能移転	廃止	機能移転・廃止				
	信楽子育て支援センター	信楽	115.36	1998	19	2028	2058	▲	機能移転	廃止	機能移転・廃止				
児童館	かえで児童館	甲南	219.91	2006	11	2046	2086	◎	存続	存続	存続	→			
	たけのこ児童館	信楽	399.71	1979	38	-	2022	×	存続	存続	存続	→			
放課後児童クラブ	水口児童クラブ	水口	224.82	1999	18	2029	2059	◎	見直し	見直し	協議				
	綾野児童クラブ	水口	403.72	2002	15	2042	2084	◎	見直し	見直し	協議				
	貴生川児童クラブ	水口	443.09	2015	2	2055	2095	◎	見直し	見直し	協議				
	貴生川第2児童クラブ	水口	192.19	2009	8	2049	2089	◎	見直し	見直し	協議				
	伴谷児童クラブ	水口	174.51	1999	18	2029	2059	▲	見直し	見直し	協議				
	伴谷東児童クラブ	水口	121.31	2008	9	2048	2088	◎	見直し	見直し	協議				
	柏木児童クラブ	水口	107.00	2010	7	2050	2090	◎	見直し	見直し	協議				
	旧水口・綾野児童クラブ	水口	743.00	1999	18	2029	2059	▲	機能廃止	廃止	廃止・除却済				
	土山かしきや児童クラブ	土山	166.43	1985	32	-	2045	○	見直し	見直し	協議				
	大野児童クラブ	土山	110.00	2007	10	2047	2087	◎	見直し	見直し	協議				
	油日児童クラブ	甲賀	135.00	2011	6	2051	2091	◎	見直し	見直し	協議				
	大原児童クラブ	甲賀	530.00	1986	31	-	2046	○	見直し	見直し	協議				
	甲南そまっこ児童クラブ	甲南	180.00	2002	15	2042	2082	○	見直し	見直し	協議				
	甲南わくわく児童クラブ	甲南	449.13	1999	18	2029	2059	◎	見直し	見直し	協議				
	甲南なかよし児童クラブ	甲南	147.50	2009	8	2049	2089	◎	見直し	見直し	協議				
	小原つばさ児童クラブ	信楽	54.00	1997	20	2027	2057	○	見直し	見直し	協議				
	雲井くもっこ児童クラブ	信楽	85.42	1990	27	-	2050	×	見直し	見直し	協議				
	信楽児童クラブ	信楽	-	2009	8	2049	2089	◎	見直し	見直し	協議				
	甲南そまっこ第2児童クラブ	甲南	240.40	2016	1	2056	2096	◎	見直し	見直し	協議				
	佐山児童クラブ	甲賀	55.47	2016	1	2056	2096	◎	見直し	見直し	協議				
その他福祉施設	シェアハウス	水口	119.42	1993	24	2023	2053	○	見直し	見直し	協議				
子育て世代包括支援センター	甲賀市子育て世代包括支援センター	甲賀	1650.00	1995	22	2025	2055	○	存続	存続	存続	→			

施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数
29施設	7,985㎡	2001年度	16.2年

※甲南そまっこ第2児童クラブ・佐山児童クラブ、甲賀市子育て世代包括支援センター、シェアハウスの整備などがあったため、表中の施設数や延床面積計と施設白書（H26時点）の数値は一致しません。
 ※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初（H26年度末）	R10年度末増減イメージ
幼児・児童施設	5,795㎡	

(6) 保健・福祉施設

① 高齢者福祉施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	デイサービスセンターは、築40年以上を経過した施設があり、今後数年で建替え時期を迎えます。また、水口、甲賀地域のみを設置されています。			
	老人福祉センターは、築30年以上を経過した施設が複数あり、今後数年で改修や建替え時期を迎えます。また、水口、土山、甲賀の3地域に設置されています。			
	介護老人保健施設は、水口地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築5年と新しい施設です。			
	地域包括支援センターは、築30年以上を経過した施設が複数あることから、今後改修や建替え時期を迎えます。また、全て保健センター内に設置された複合施設であり、全ての地域に1施設ずつ配置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	12カ所	延床面積 (H26)	6,322㎡
	建築年度 (平均)	1989年度	経過年数 (平均)	27.6年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設や民間運営が可能な施設は、行政として運営する必要性や利用状況などを考慮し、機能の見直し（譲渡・民営化など）を進めます。 ・必要な機能については、他施設への機能移転（複合化など）による確保を図ります。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-13：高齢者福祉施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
											協議	廃止	協議・廃止	協議	協議
デイサービスセンター	デイサービスセンター	水口	1056.00	1996	21	2026	2056	○	見直し	見直し	協議				
	碧水荘デイサービスセンター	水口	-	1975	42	-	2018	▲	機能廃止	廃止	協議・廃止				
	デイサービスセンターすこやか荘	甲賀	650.00	1992	25	2022	2052	○	見直し	見直し	協議				
老人福祉センター	老人福祉センター碧水荘	水口	660.00	1975	42	-	2018	×	機能移転	廃止	協議・廃止				
	老人福祉センターフィランソ土山	土山	499.94	1997	20	2027	2057	▲	存続	存続		存続			
	老人福祉センター佐山荘	甲賀	500.00	1984	33	-	2044	▲	見直し	見直し	協議				
介護老人保健施設	水口医療介護センター(介護老人保健施設ケアセンターさゆり)	水口	2956.38	2012	5	2052	2092	◎	見直し	見直し	協議				
地域包括支援センター	水口地域包括支援センター	水口	-	1983	34	-	2043	○	存続	存続		存続			
	土山地域包括支援センター	土山	-	2001	16	2041	2081	○	存続	存続		存続			
	甲賀地域包括支援センター	甲賀	-	1996	21	2026	2056	○	存続	存続		存続			
	甲南地域包括支援センター	甲南	-	1981	36	-	2024	×	機能移転	廃止		機能移転・廃止			
	信楽地域包括支援センター	信楽	-	1981	36	-	2024	▲	機能移転	存続		機能移転・存続			
	施設数計	延床面積計	平均年度	平均年数											
12施設	6,322㎡	1989年度	27.6年												

- ※地域包括支援センターは、各地域の保健センター内の複合施設であることから、代表建築年度などは保健センターの情報を記載しています。
- ※甲南地域包括支援センターは、平成30年5月に甲南第一地域市民センターに機能移転しました。
- ※第1期存続としている5施設は比較的新しくハード評価が高い施設です。
- ※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
高齢者福祉施設	6,322㎡	

② 障害児・者福祉施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	身体障害者生活支援センターは、水口地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築16年を経過しています。			
	児童早期療育支援施設は、水口地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築20年を経過しています。			
施設概要	施設数 (H26)	2カ所	延床面積 (H26)	565㎡
	建築年度 (平均)	1999年度	経過年数 (平均)	18.0年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> 必要な機能を確保するため、他施設への機能移転（複合化など）を進めます。 見直し後の施設は、廃止・除却などを進めます。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-14：障害児・者福祉施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
身体障害者生活支援センター	生活支援センターあかつき	水口	128.00	2001	16	2041	2081	○	機能廃止	廃止	協議・廃止				
児童早期療育支援施設	こじか教室	水口	437.20	1997	20	2027	2057	○	機能移転	廃止	機能移転・廃止				
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数										
2施設		565㎡		1999年度	18.0年										

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
障害児・者福祉施設	565㎡	

③ 保健施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	保健センターは、築30年以上を経過した施設が複数あり、今後改修や建替え時期を迎えます。また、合併によって旧町ごとに整備した施設を引き継いでいるため、全ての地域に1施設ずつ配置されています。			
	その他保健施設は、甲賀地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築22年を経過しています。			
施設概要	施設数 (H26)	6カ所	延床面積 (H26)	5,467㎡
	建築年度 (平均)	1990年度	経過年数 (平均)	27.5年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	・保健センターは各地域に機能を存続することを基本とし、必要に応じて広域拠点施設との複合化による機能の充実を図ります。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-15：保健施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)
保健センター	水口保健センター	水口	1074.80	1983	34	2013	2043	○	存続	存続	存続
	土山保健センター	土山	273.83	2001	16	2041	2081	○	存続	存続	存続
	甲賀保健センター	甲賀	297.00	1996	21	2026	2056	○	存続	存続	存続
	甲南保健センター	甲南	683.00	1981	36	-	2024	×	機能移転	廃止	機能移転・廃止
	信楽保健センター	信楽	507.00	1981	36	-	2024	▲	機能移転	存続	機能移転・存続
その他保健施設	甲賀創健館	甲賀	981.00	1995	22	2025	2055	○	存続	存続	存続
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数						
6施設		3,817㎡		1990年度	27.5年						

※複合施設となっている甲賀創健館は、施設内に子育て包括支援センターの機能を整備したことから、当該施設の面積を除いているため、表中の延床面積計と施設白書（H26時点）の数値は一致しません。

※甲南保健センターは、平成30年5月に甲南第一地域市民センターに機能移転しました。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
保健施設	5,467㎡	

(7) 病院施設

(ア) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	病院施設は、築30年以上を経過した施設が複数あり、今後数年以内に改修や建替え時期を迎えます。また、水口、信楽地域のみを設置されています。			
	病院施設（医師住宅）は、築20年以上を経過した施設が複数あり、今後数年以内に改修時期を迎えます。また、水口、信楽地域のみを設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	8カ所	延床面積 (H26)	4,203㎡
	建築年度 (平均)	1993年度	経過年数 (平均)	24.0年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> 信楽中央病院及び周辺施設は、長寿命化改修などにより、建物性能の維持を図りつつ存続し、中長期的には耐用年数や利用状況などを考慮しながら適切な施設規模への見直しを検討します。 診療所については、建物性能や利用状況などを考慮しながら居宅（訪問）サービスへの移行や民営化などを進めます。
------------------	--

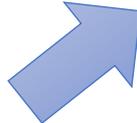
(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-17：病院施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)											
											協議	存続	協議	存続	協議	存続	協議	存続	協議	存続	協議	存続
病院施設	水口医療介護センター(みなくち診療所)	水口	650.45	2011	6	2051	2091	◎	見直し	存続	協議	存続										
	信楽中央病院	信楽	2663.00	1981	36	-	2024	○	存続	存続	→ 存続											
	朝宮出張診療所	信楽	59.00	1984	33	-	2044	▲	見直し	見直し	協議	存続										
	多羅尾出張診療所	信楽	40.00	-	-	-	-	-	存続	存続	→ 存続											
	田代出張診療所	信楽	33.00	-	-	-	-	-	見直し	見直し	協議	存続										
病院施設(医師住宅)	貴生川医師住宅	水口	111.66	1993	24	2023	2053	○	見直し	見直し	協議	存続										
	信楽中央病院医師住宅3棟	信楽	344.94	1999	18	2029	2059	○	存続	存続	→ 存続											
	信楽中央病院医師住宅2棟(病院併設)	信楽	189.36	1990	27	2020	2050	○	存続	存続	→ 存続											
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数																	
8施設		4,091㎡		1993年度	24.0年																	

※貴生川医師住宅を一部除却したため、表中の延床面積計と施設白書（H26時点）の数値は一致しません。
 ※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
病院施設	4,203㎡	

(8) 行政系施設

① 庁舎等

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	市庁舎は、築50年以上を経過した水口庁舎の建替えを実施したことから、大きな課題はみられません。			
	地域市民センターは、築30年以上を経過した施設が多く、今後数年以内に改修や建替え時期を迎えます。また、23の自治振興会単位に設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	25カ所	延床面積 (H26)	21,500㎡
	建築年度 (平均)	1992年度	経過年数 (平均)	24.9年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none">・ 存続する施設は、長寿命化改修などによって建物の維持を図り、周辺施設からの機能移転（複合化など）の拠点化を進めます。・ 旧支所などの広域拠点施設については、必要に応じて集会機能、子育て支援機能、保健センター機能など広域的な複合サービスの実施拠点としての設置を検討します。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-18 : 庁舎等の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)			
											1	2	3	4
市庁舎	市役所水口庁舎	水口	4670.68	1965	52	-	2008	×	機能移転	廃止	廃止・除却済			
	市役所新庁舎	水口	16571.63	2017	0	2057	2097	◎	存続	存続	存続			
	市役所甲南庁舎	甲南	6243.00	1992	25	2022	2052	○	機能廃止	存続	機能廃止・存続			
地域市民センター	伴谷地域市民センター	水口	35.19	2013	4	2053	2093	◎	見直し	存続	協議			
	柏木地域市民センター	水口	48.60	1974	43	-	2017	▲	見直し	見直し	協議			
	水口地域市民センター	水口	34.56	1996	21	2026	2056	○	見直し	存続	協議			
	綾野地域市民センター	水口	44.84	1969	48	-	2012	▲	見直し	見直し	協議			
	貴生川地域市民センター	水口	40.50	1972	45	-	2015	▲	見直し	見直し	協議			
	岩上地域市民センター	水口	26.00	1979	38	-	2022	▲	見直し	見直し	協議			
	鮎河地域市民センター	土山	23.10	1979	38	-	2022	○	見直し	見直し	協議			
	山内地域市民センター	土山	17.50	1981	36	-	2024	×	見直し	見直し	協議			
	土山地域市民センター	土山	5287.59	2001	16	2041	2081	◎	見直し	存続	協議			
	大野地域市民センター	土山	25.27	1980	37	-	2023	▲	見直し	見直し	協議			
	甲賀大原地域市民センター	甲賀	2001.00	2017	0	2057	2097	◎	見直し	存続	協議			
	油日地域市民センター	甲賀	11.19	1987	30	2017	2047	○	見直し	見直し	協議			
	佐山地域市民センター	甲賀	178.88	2011	6	2051	2091	◎	見直し	見直し	協議			
	甲南第一地域市民センター	甲南	333.00	1992	25	2022	2052	○	複合化	改修	複合化・改修			
	甲南第二地域市民センター	甲南	27.36	2013	4	2053	2093	◎	見直し	見直し	協議			
	甲南第三地域市民センター	甲南	226.75	2011	6	2051	2091	◎	見直し	見直し	協議			
	甲南中部地域市民センター	甲南	17.50	1999	18	2029	2059	○	見直し	存続	協議			
	希望ヶ丘地域市民センター	甲南	23.60	2006	11	2046	2086	○	見直し	存続	協議			
	信楽地域市民センター	信楽	1972.39	1964	53	-	2007	×	複合化	建替	複合化・建替			
	雲井地域市民センター	信楽	27.30	2011	6	2051	2091	◎	見直し	見直し	協議			
	小原地域市民センター	信楽	151.34	2011	6	2051	2091	◎	見直し	見直し	協議			
	朝宮地域市民センター	信楽	19.00	1979	38	-	2022	×	見直し	見直し	協議			
	多羅尾地域市民センター	信楽	14.00	1975	42	-	2018	▲	見直し	見直し	協議			
	施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数								
	26施設		38,072㎡		1992年度	24.9年								

※市役所新庁舎の新築後の面積を計上しているため、表中の施設数や延床面積計と施設白書（H26時点）の数値は一致しません。

※市役所水口庁舎は、除却を実施しました。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
庁舎等	21,500㎡	

② 消防施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	消防倉庫・車庫・詰所は、築30年以上を経過した施設が複数あり、今後改修や建替え時期を迎えます。また、全ての地域に複数設置されています。			
	防災資材倉庫は、甲賀地域に設置されている市内に唯一の施設であり、築13年を経過しています。			
施設概要	施設数 (H26)	29カ所	延床面積 (H26)	1,488㎡
	建築年度 (平均)	1993年度	経過年数 (平均)	23.6年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> 消防倉庫・車庫・詰所、防災資材倉庫は、老朽化に対する安全対策の強化及び改築・改修・更新費用の平準化を図る観点から、行動計画・個別施設計画（長寿命化計画）を策定し、計画において今後の最適化の方向性を示します。 行動計画・個別施設計画に基づく長寿命化改修などにより、建物の維持を図り、中長期的には人口動態や消防需要などを考慮することで、機能の見直しを検討します。
------------------	--

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-19：消防施設の施設評価結果（1/2）

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価
消防倉庫・車庫・詰所	水口方面隊第1分団第1班消防車庫	水口	100.75	1993	24	2023	2053	▲
	水口方面隊第1分団第2班消防車庫・詰所	水口	69.00	1990	27	2020	2050	▲
	水口方面隊第2分団第3班消防車庫・詰所	水口	100.75	2000	17	2030	2060	▲
	水口方面隊第3分団第5班消防車庫	水口	26.00	1980	37	-	2023	▲
	水口方面隊第4分団第2・7班消防車庫	水口	99.00	1991	26	2021	2051	▲
	水口方面隊第4分団第4班消防車庫	水口	18.00	1974	43	-	2017	▲
	水口方面隊第5分団消防車庫・詰所	水口	61.50	1987	30	2017	2047	▲
	土山方面隊第4分団第3班消防車庫	土山	28.00	1998	19	2028	2058	▲

図表 3-19：消防施設の施設評価結果 (2/2)

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価
消防倉庫・車庫・詰所	甲賀方面隊第1分団神班消防車庫	甲賀	26.00	2004	13	2044	2084	○
	甲賀方面隊第1分団大原上田班消防車庫	甲賀	29.00	2005	12	2045	2085	○
	甲賀方面隊第2分団和田班消防車庫	甲賀	14.00	2005	12	2045	2085	○
	甲賀方面隊第4分団機動部消防車庫	甲賀	88.00	1969	48	-	2012	×
	甲賀方面隊第4分団機動部消防倉庫	甲賀	30.00	1969	48	-	2012	×
	甲南方面隊第2分団消防車庫	甲南	43.85	1993	24	2023	2053	○
	甲南方面隊第3分団第4班消防車庫	甲南	26.00	1997	20	2027	2057	○
	甲南方面隊第5分団第2班消防車庫	甲南	47.00	1995	22	2025	2055	○
	甲南方面隊第1分団第1班消防車庫	甲南	80.00	2004	13	2044	2084	◎
	甲南方面隊第1分団第2班消防車庫	甲南	24.45	1993	24	2023	2053	○
	甲南方面隊第1分団第3班消防車庫	甲南	13.00	1992	25	2022	2052	○
	甲南方面隊第1分団第4班消防車庫	甲南	24.00	1995	22	2025	2055	○
	甲南方面隊第3分団消防車庫	甲南	65.00	1997	20	2027	2057	○
	甲南方面隊第3分団第1班・第2班消防車庫	甲南	26.00	1996	21	2026	2056	○
	甲南方面隊第4分団消防車庫	甲南	58.00	1993	24	2023	2053	○
	甲南方面隊第5分団第1班消防車庫	甲南	35.00	1998	19	2028	2058	○
	甲南方面隊第5分団第3班消防車庫	甲南	24.00	1995	22	2025	2055	○
	甲南方面隊第5分団第4班消防車庫	甲南	23.00	2006	11	2046	2086	○
	甲南方面隊第5分団第5班消防車庫	甲南	40.00	2006	11	2046	2086	○
	信楽方面隊信楽分団第4部(田代)消防車庫	信楽	29.00	1980	37	-	2023	×
防災資材倉庫	甲賀市消防団甲賀方面隊拠点施設	甲賀	240.00	2004	13	2044	2084	◎
施設数計			延床面積計	平均年度	平均年数			
29施設			1,488㎡	1993年度	23.6年			

※消防施設については、今後、個別に長寿命化などの計画策定を予定していることから、本計画では最適化の方向性及びスケジュール、数値目標を表示していません。

③ その他行政系施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	大気観測局は、比較的新しい施設であり、大きな課題はみられません。また、土山、甲南地域のみを設置されています。			
	防災コミュニティセンターは、甲南地域に設置されている市内で唯一の施設であり、比較的新しい施設のため大きな課題はみられません。			
	PCB保管庫は、水口地域に設置されている市内で唯一の施設であり、築30年以上を経過しており、既に大規模改修の時期を迎えています。			
施設概要	施設数 (H26)	4カ所	延床面積 (H26)	663㎡
	建築年度 (平均)	2002年度	経過年数 (平均)	15.3年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	【大気観測局】 ・これまで、大きな環境の変化は見られないことから、除却に向け対応を検討します。
	【防災コミュニティセンター】 ・現在の建物を存続し、必要に応じて他施設への転用や機能受入などを検討します。
	【保管庫】 ・当面存続し、保管物の処理が終わり次第見直し（廃止、除却など）を進めます。

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-20：その他行政系施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)												
大気観測局	笹路大気常設観測局	土山	10.00	2008	9	2048	2088	◎	機能廃止	廃止	廃止												
	池田大気常設観測局	甲南	10.00	2008	9	2048	2088	◎	機能廃止	廃止	廃止												
防災コミュニティセンター	希望ヶ丘防災コミュニティセンター	甲南	617.40	2006	11	2046	2086	◎	見直し	存続	→ 存続												
保管庫	笹が丘PCB保管庫	水口	25.83	1985	32	-	2045	▲	存続	存続	→ 存続												
施設数計			延床面積計		平均年度	平均年数																	
4施設			663㎡		2002年度	15.3年																	

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
その他行政系施設	663㎡	

(9) 公営住宅

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	公営住宅は、築40年以上を経過した施設が多くを占めており、既に建替え時期を超過している施設があります。ハード評価（建物性能）が低く、耐震性などに課題を抱える施設が多くなっています。また、旧町ごとに複数設置されています。			
	団地集会所は、築40年以上を経過した施設が多くを占めており、既に建替え時期を超過している施設があります。また、水口、甲賀、信楽の3地域に設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	43カ所	延床面積 (H26)	29,511 m ²
	建築年度 (平均)	1977年度	経過年数 (平均)	40.0年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅、団地集会所は、個別の再編・長寿命化計画策定時において今後の最適化の方向性を示します。 ・存続する施設は、当面、長寿命化改修などによって建物の維持を図り、中長期的には耐用年数や入居状況などを考慮し、機能の見直し（集約化など）を検討します。また、必要に応じて、民間家賃補助への移行を含めて検討します。 ・改良住宅については、耐用年数や入居状況などを考慮しながら見直し（譲渡、廃止など）を検討します。
------------------	---

(10) 公園

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	公園・広場は、整備後30年以上を経過した施設が複数あり、改修や建替え時期を迎えています。また、旧町ごとに複数設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	26カ所	延床面積 (H26)	967㎡
	建築年度 (平均)	1995年度	経過年数 (平均)	21.9年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none">・個別の長寿命化計画等策定時において今後の最適化の方向性を示します。・存続する施設は、当面、長寿命化改修などにより建物の維持を図り、中長期的には耐用年数や利用状況などを考慮し、機能の見直し（集約化など）を検討します。・一部の施設は、見直し（譲渡、返還、廃止など）を検討します。
------------------	--

(11) 供給処理施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	不燃物処理場は、整備後40年以上を経過した施設が複数あり、建替え時期を迎えています。また、旧町ごとに1地域が設置されています。			
施設概要	施設数 (H26)	5カ所	延床面積 (H26)	812㎡
	建築年度 (平均)	1984年度	経過年数 (平均)	32.8年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	・当面は、現在の施設を存続し、適切な維持管理を図ります。
------------------	------------------------------

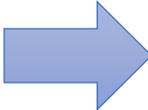
(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-23：供給処理施設の最適化の方向性案とスケジュール

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10) (2019~2028)
不燃物処理場	水口不燃物処理場	水口	199.70	1973	44	-	2016	×	存続	存続	存続
	土山不燃物処理場	土山	255.00	1999	18	2029	2059	▲	存続	存続	存続
	甲賀不燃物処理場	甲賀	200.00	1975	42	-	2018	×	存続	存続	存続
	甲南不燃物処理場	甲南	108.33	1988	29	2018	2048	▲	存続	存続	存続
	信楽不燃物処理場	信楽	49.00	1986	31	-	2046	○	存続	存続	存続
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数						
5施設		812㎡		1984年度	32.8年						

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(イ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
供給処理施設	812㎡	

(12) その他施設

(7) 施設の概要

施設の現状と課題・配置状況など	観光施設公衆トイレは、近年整備された施設が多く、大きな課題はありません。また、水口、甲南、信楽の3地域に設置されており、地域によっては複数あります。			
	公共交通施設は、水口、土山地域のみを設置されており、築30年以上を経過している施設があり、既に大規模改修などの時期を迎えています。			
	斎場は、甲南地域に設置されている市内で唯一の施設であり、築16年を経過し、今後設備の老朽化などが進行することが想定されます。			
	駐車場は、水口地域に設置されている市内で唯一の施設です。			
	駐輪場は、整備後30年以上を経過した施設が多く、既に大規模改修などの実施時期を迎えています。また、土山以外の4地域に設置されており、地域によっては複数あります。			
	その他（普通財産等）は、築30年以上を経過した施設が多く、今後大規模改修や建替えなどの実施時期を迎えます。また、全ての地域に設置されており、地域によっては複数あります。			
施設概要	施設数 (H26)	36カ所	延床面積 (H26)	9,967㎡
	建築年度 (平均)	1993年度	経過年数 (平均)	24.4年

(イ) 最適化に向けた考え方

建物・機能の最適化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 存続する施設は、長寿命化改修などにより、建物の維持を図ります。 ・ 用途廃止後の「普通財産」は、建物・機能ともに見直し（転用や廃止など）を進めます。
------------------	---

(ウ) 施設の評価と最適化の方向性案とスケジュール

図表 3-24：その他施設の最適化の方向性案とスケジュール（1/2）

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10) (2019~2028)				
											維持	更新	撤去	その他	
観光施設 公衆トイレ	庚申山トイレ	水口	8.00	-	-	-	-	-	存続	存続	存続				
	飯道山登山道トイレ	水口	13.44	-	-	-	-	-	存続	存続	存続				
	忍術屋敷駐車場観光トイレ	甲南	32.00	1995	22	2025	2055	○	存続	存続	存続				
	ふるさと観光地関連施設整備事業公衆トイレ	信楽	51.00	2000	17	2030	2060	○	存続	存続	存続				
	紫香楽宮跡公衆トイレ	信楽	29.00	2003	14	2043	2083	○	存続	存続	存続				
	上朝宮公衆トイレ	信楽	6.70	1993	24	2023	2053	○	存続	存続	存続				
	信楽高原鐵道雲井駅トイレ	信楽	66.00	2016	1	2056	2096	◎	存続	存続	存続				
公共交通施設	貴生川駅自由通路	水口	557.90	1986	31	-	2046	▲	存続	存続	存続				
	近江土山バス停	土山	61.56	2011	6	2051	2091	◎	存続	存続	存続				
斎場	甲賀斎苑	甲南	2642.00	2001	16	2041	2081	◎	存続	存続	存続				
駐車場	坂町駐車場	水口	6.67	-	-	-	-	-	見直し	見直し	協議				
駐輪場	貴生川駅南口自転車駐車場	水口	1076.92	2003	14	2043	2083	◎	存続	存続	存続				
	貴生川駅北口自転車駐車場	水口	543.60	1997	20	2027	2057	○	存続	存続	存続				
	貴生川駅北口西自転車駐車場	水口	180.00	1986	31	-	2046	▲	存続	存続	存続				
	城南駅前自転車駐車場	水口	132.00	1984	33	-	2044	▲	存続	存続	存続				
	水口駅前自転車駐車場	水口	104.00	1983	34	-	2043	▲	存続	存続	存続				
	水口松尾駅前自転車駐車場	水口	11.20	1989	28	2019	2049	◎	存続	存続	存続				
	石橋駅前自転車駐車場	水口	40.00	1984	33	-	2044	▲	存続	存続	存続				
	甲賀駅南自転車駐車場	甲賀	120.00	1991	26	2021	2051	○	存続	存続	存続				
	甲賀駅北自転車駐車場	甲賀	256.00	2009	8	2049	2089	◎	存続	存続	存続				
	油日駅前自転車駐車場	甲賀	104.00	2003	14	2043	2083	○	存続	存続	存続				
	雲井駅前自転車駐車場	信楽	204.00	1987	30	2017	2047	○	存続	存続	存続				
	紫香楽宮跡駅前自転車駐車場	信楽	60.00	1987	30	2017	2047	○	存続	存続	存続				
	信楽駅前自転車駐車場	信楽	241.00	1987	30	2017	2047	○	存続	存続	存続				
	勅旨駅前自転車駐車場	信楽	30.00	1987	30	2017	2047	○	存続	存続	存続				
	甲南駅前自転車駐車場	甲南	180.00	2016	1	2056	2096	◎	存続	存続	存続				

図表 3-24：その他施設の最適化の方向性案とスケジュール ((2/2))

小分類	施設名称	地域	施設総延床面積	代表建築年度	経過年数	大規模改修目安	建替え目安	ハード評価	第1期の機能の方向性案	第1期の建物の方向性案	第1期(H31~R10)(2019~2028)				
その他	三本柳集会所	水口	31.00	1980	37	-	2023	×	見直し	見直し	協議				
	自主活動センターきずな	水口	855.80	1993	24	2023	2053	○	機能移転	廃止	協議	廃止			
	自立生活支援ホーム	水口	197.60	1980	37	-	2023	×	見直し	見直し	協議				
	城が丘団地集会所	水口	121.02	1980	37	-	2023	×	見直し	見直し	協議				
	放課後等デイサービスてんてん	水口	592.00	2014	3	2054	2094	◎	見直し	見直し	協議				
	旧土山木材事業協同組合	土山	99.36	1984	33	-	2044	▲	機能廃止	廃止	協議	廃止			
	旧鈴鹿ホール	土山	355.00	1985	32	-	2045	○	見直し	見直し	協議				
	kafukaマイスター館	甲賀	368.33	1978	39	-	2021	×	見直し	見直し	協議				
	旧林業交流センター	甲賀	108.00	1986	31	-	2046	▲	見直し	見直し	協議				
	旧行政組合甲南消防庁舎	甲南	455.50	1979	38	-	2022	×	機能廃止	廃止	協議	廃止			
	旧多目的保安林管理棟(総合案内施設)	信楽	84.00	1990	27	2020	2050	▲	見直し	見直し	協議				
施設数計		延床面積計		平均年度	平均年数										
37施設		10,025㎡		1993年度	24.4年										

※信楽高原鉄道雲井駅トイレの建替えがあったため、表中の施設数や延床面積計と施設白書（H26時点）の数値は一致しません。

※上記のスケジュールは、現時点の想定であり、詳細については変更となる可能性があります。

(エ) 計画第1期終了時点での延床面積

分類	当初 (H26 年度末)	R10 年度末増減イメージ
その他施設	9, 9 6 7 ㎡	

第4章 本計画策定後の進捗管理について

1 フォローアップの考え方（公共施設等総合管理計画より）

本計画の基本計画である「甲賀市公共施設等総合管理計画『施設の最適化方針』」では、①全庁的な取組体制の構築、②施設情報の一元化、③市民や議会等との情報共有と効果的な広報・広聴、の3つの取組みによって、施設マネジメントの推進を図ることとしました。

今後は、本計画に基づき、施設ごとに行動計画（アクションプラン）を策定し、公共施設の最適化の実行へと移行していきます。

2 計画策定における取組体制と市民・議会等との情報共有・協議

本計画の策定にあたっては、①庁内で統括部門や実施部門を組織し、適宜役割分担を行いながら進めてきました（図表 5-1）。また、公共施設の最適化に向けて、市民、議会等との情報共有や協議を実施します（同）。

計画策定の取組体制と役割

◆統括部門の体制と役割

○行政改革推進本部

・公共施設等のマネジメントに関する重要事項について、総合的な調整及び審議

○公共施設等マネジメント推進幹事会

・公共施設の最適化計画等の計画素案の検討、審議
・公共施設等マネジメントの実施に向けての課題整理（廃止施設の利活用など）

○マネジメント推進専任部署（財政課マネジメント推進室）

・全庁的なマネジメントの推進体制統括、各施設所管部局との調整、計画の進捗管理

◆実施部門の体制と役割

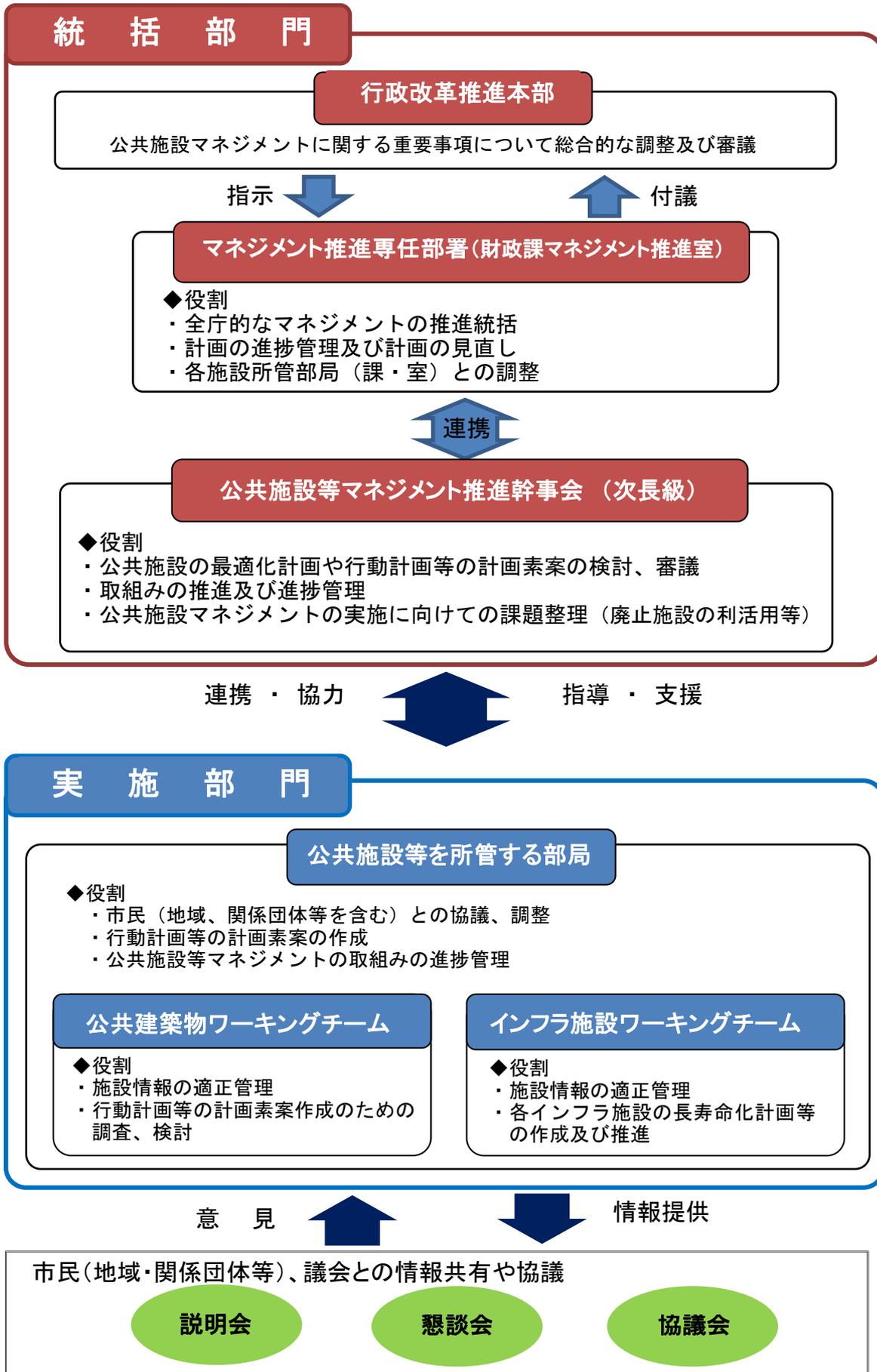
○公共施設等を所管する部局

・本計画の実施に向けて、地域・関係団体などとの協議、懇談などを行い、行動計画案を検討
・公共施設等マネジメントの取組みの進捗管理

○公共建築物ワーキングチーム、インフラ施設ワーキングチーム

・公共施設の最適化計画等の計画素案を作成するにあたり、ニーズを再確認し、施設の保全や再編等に関して具体的な調査、検討
・公共施設等マネジメントの展開に向けた、施設管理システムの情報を適正に管理

図表 4-1：計画策定の取組体制と市民・議会等との情報共有・協議

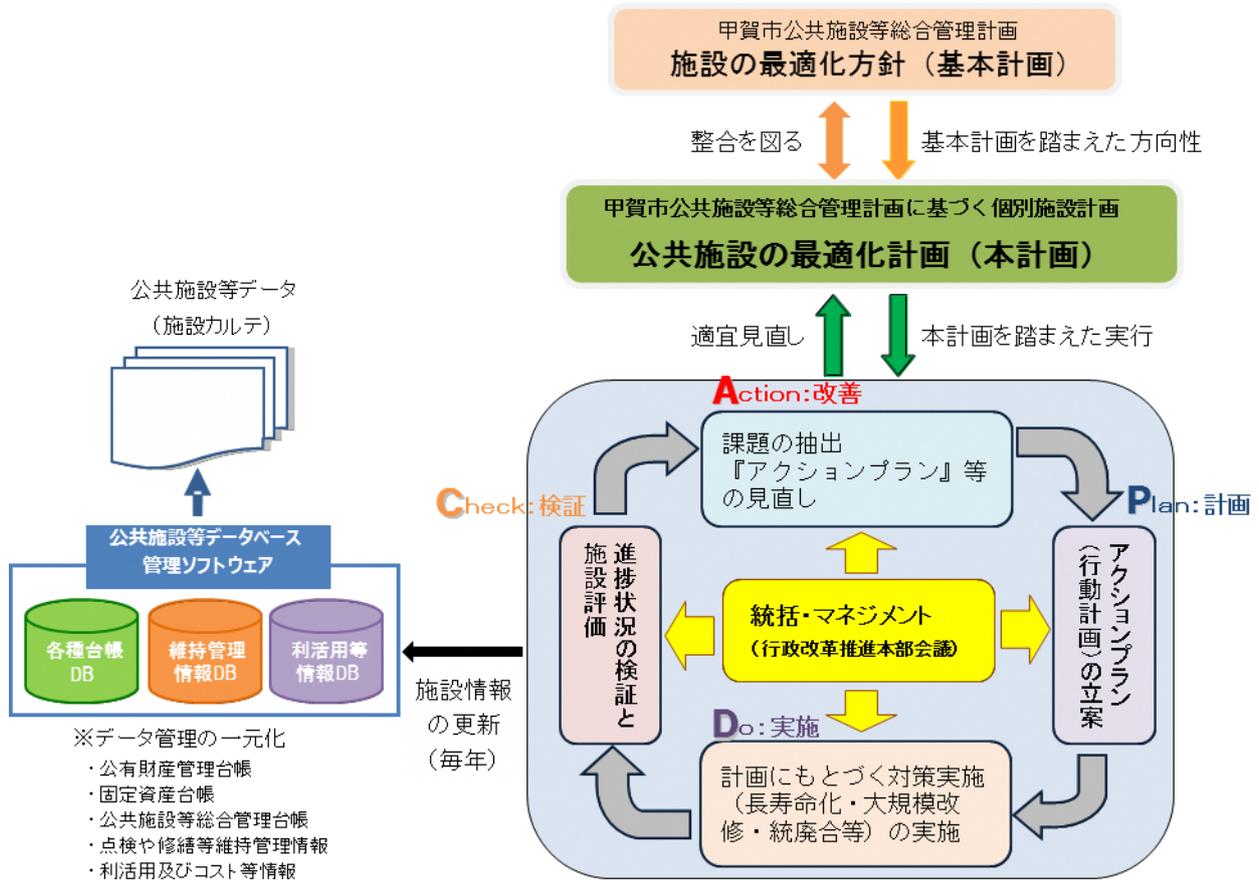


3 進捗状況の評価・検証

本計画を踏まえた一連の取組みを確実に推進するために、公共施設等の最適化計画を策定し、PDCA（計画・実施・検証・改善）サイクルにより進捗状況を管理します。

なお、進捗状況のPDCAや社会情勢の変化や関連する計画の策定・改定などが行われた場合には、市民、議会からの意見も踏まえつつ、必要に応じて基本計画や本計画の見直しを実施することとします。

図表 4-2：進捗状況の評価・検証（PDCAサイクルと計画の見直し）



巻末資料：公共施設更新費の試算条件

総務省試算ソフトによる 試算（全国標準的試算）		市の状況に合わせた試算 （甲賀市独自試算）						
設定 条件	※全建築物が同様に下記条件で計算		※建築年度により大規模改修、建替えをパターン分け					
	大規模改修 実施年数は築30年とする。 また、現時点で積み残している改修は、今後10年の間に実施する。 ただし、築50年以上経過している棟は、建替えの時期が近いので大規模改修は行わない。		区分	建築年度	大規模改修の時期	大規模改修時期の設定理由	建替え時期	建替え時期の設定理由等
	建替え 築60年で建替えとする。 また、現時点で積み残している建替えは、今後10年の間に実施する。		①	～昭和56年度	築35年以上のため大規模改修は行わない。		築43年 (既に大規模改修を行っている建築物は60年で立替とする。)	・固定資産台帳上の各建築物の耐用年数を基に延床面積による加重平均を算出。 ・現時点で積み残している建築物の建替えは今後10年の間に実施。
	単価設定 大規模改修及び建替えに要する費用の単価は【別表1】のとおりとする。 なお、大規模改修の単価は、建替えの約60%で想定。		②	昭和57年度～平成13年度	築30年	・総務省試算（全国標準的試算）による。	築60年	・総務省試算（全国標準的試算）による。
		③	平成14年度～	築40年	・「建築物のライフサイクルコスト（国土交通大臣官房官庁営繕部監修）」に掲載される予防保全が初期段階から可能なため。	築80年	・一般社団法人日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」に基づく。	
共通			単価設定 建替えに要する費用の単価は【別表1】、平成14年度以降に建設された建築物の大規模改修単価は【別表1】を採用し、平成13年度以前に建築された建築物の大規模改修単価は、本市の実績から総務省の建替え単価の約25%で想定し、【別表2】を採用する。					
投資的経費	・建築物データベースには合併特例事業（新庁舎整備事業など）を含める。 ・大規模改修の工事期間は2年間、建替えの場合は3年間と仮定。 ・すでに大規模改修が行われている棟には大規模改修費用を計上しない。 ・対象外建築物は、文化財、50㎡以下の棟、民間施設の借用施設とする。		・平成31年度まで合併特例債を含め、その後は直近の公共建築物にかけた年間約1.3億円を計上。					
			・平成31年度まで合併特例債を含め、その後は直近の公共建築物にかけた年間投資的経費に、更に年間3億円増額した年間1.6億円を計上。					

表 4-2 別表 1 総務省の単価設定（建替えについては解体費含む）

施設分類（大分類）	建替え	大規模改修
市民文化・社会教育系施設	40 万円/m ²	25 万円/m ²
スポーツ・レクリエーション系施設	36 万円/m ²	20 万円/m ²
産業系施設	40 万円/m ²	25 万円/m ²
学校教育系施設	33 万円/m ²	17 万円/m ²
子育て支援施設	33 万円/m ²	17 万円/m ²
保健・福祉施設	36 万円/m ²	20 万円/m ²
病院施設	40 万円/m ²	25 万円/m ²
行政系施設	40 万円/m ²	25 万円/m ²
公営住宅	28 万円/m ²	17 万円/m ²
公園	33 万円/m ²	17 万円/m ²
供給処理施設	36 万円/m ²	20 万円/m ²
その他	36 万円/m ²	20 万円/m ²

※単価は先行して試算に取り組んでいる地方自治体の調査実績や設定単価等をもとに総務省が設定

表 4-3 別表 2 市の大規模改修単価

※本市がこれまで実施した事業は少ないことから学校施設の大規模改修の費用を検証し、建築費の約 25%とした。

施設分類（大分類）	大規模改修
市民文化・社会教育系施設	10 万円/m ²
スポーツ・レクリエーション系施設	9 万円/m ²
産業系施設	10 万円/m ²
学校教育系施設	8 万円/m ²
子育て支援施設	8 万円/m ²
保健・福祉施設	9 万円/m ²
病院施設	10 万円/m ²
行政系施設	10 万円/m ²
公営住宅	7 万円/m ²
公園	8 万円/m ²
供給処理施設	8 万円/m ²
その他	8 万円/m ²